

感動をデザインします

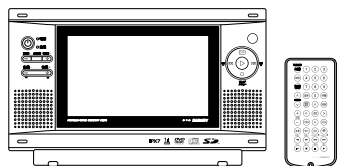
TWINBIRD

pdf版

家庭用

ポータブル
防水DVDプレーヤー

VD-J713 取扱説明書



このたびは、お買い上げいただきまして、誠にありがとうございました。この取扱説明書をよくお読みのうえ、ご使用ください。

不適切な取扱いは事故につながります。この取扱説明書は必ず保管し、必要なときにお読みください。

この製品は一般家庭用です。業務用などにご使用にならないでください。



本機を使用できるのは日本国内のみで、国外では使用できません。

This unit is designed for use in Japan only and cannot be used in any other country

RX0807A

ご使用上のご注意

ツインバード工業株式会社は、この資料並びにコンテンツの著作権を有しています。

この資料並びにコンテンツは、著作権法等の法律で保護されており、お客様はこの資料並びにコンテンツに関し下記に記載されている条件でのみ利用することができます。

- 1 お客様は非営利目的に限り、ダウンロード、使用することができます。
- 2 お客様がダウンロード、使用するときは、この著作権表示及び使用条件を一緒に付す必要があります。
- 3 お客様は、この資料並びにコンテンツを改変したり、頒布、公衆送信、上映等に利用することはできません。

当社及び当社の関係会社は、お客様に対して、この資料並びにコンテンツに関する著作権、特許権、商標権、意匠権及びその他の知的財産権をライセンスするものではありません。ならびに資料並びにコンテンツの内容についてもいかなる保証をするものでもありません。

またこの資料並びにコンテンツ内に別の定めがある場合は、当該著作権表示、使用条件を厳守する必要があります。

このコンテンツはWeb上で使用を前提とし再編集を加えているため、必ずしも製品添付の取扱説明書とは同一ではありません。特にページ順は編集上、入れ替えている場合があります。

この資料並びにコンテンツに保証書は掲載しておりません。

この資料並びにコンテンツに記載されている内容は、それぞれの商品の発売時点のものです。

デザイン、仕様等は商品改良のため予告なく変更する場合があります。

● もくじ

—— テレビ放送を見よう!! 31 ページ ——

初めてテレビを見るときは
初期スキャンを行ってください。……33ページ

—— パソコンで作成した
音楽や写真を再生する 24 ページ ——

—— DVDが再生できない ——

- DVD-R/RWをファイナライズしていますか?……7ページ
- ディスクに傷や汚れはありませんか?……6ページ

準備と確認

安全上のご注意	1
使用上のお願い	6
お使いになる前に	7
各部の名称	9
電源について	
● ACアダプター/カーアダプターを使う	11
● 内蔵のバッテリーパックを充電する	12

使いかた

基本的な操作のしかた	13
使いかた (DVDモード)	
● ディスクを再生する	15
● メニューを使う [DVD]	17
● 見たい、聞きたいところを探す [DVD] [CD]	18
● ディスクの情報を見る [DVD] [CD]	19
● 速さを変えて再生する [DVD] [CD]	20
● 繰り返し再生する [DVD] [CD]	21
● 色々な映像の見かた [DVD]	22
● 音声、言語を変更する [DVD] [CD]	23

使いかた (SDモード・DVDモード)	
● SDカードを再生する	24
● MP3ファイルを再生する [MP3]	25
● JPEGファイルを再生する [JPEG]	27
● MPEG4ファイルを再生する [MPEG4]	29

使いかた (TVモード)	
● 本製品でご覧になれるテレビ放送	31
● 基本的な使いかた	32
● チャンネル設定	33
● 選局する	36
● アンテナケーブルを接続する	39
● EPGを表示する	40
● 番組の音声を切り替える	41
● 字幕を切り替える	42

システム設定 (DVDモード・SDモード)	
● 総合設定	43
● 画質設定	45
● パスワード変更	46
● その他の設定ページ	47

外部の機器と接続する	48
------------	----

必要なとき

バッテリーパックの交換とリサイクルについて	49
別売品の申し込みかた	49
こんなときは	50
お手入れ	53
アフターサービス	53
仕 様	55

安全上のご注意 必ずお守りください。

製品および取扱説明書には、お使いになるかたや他の人への危害と財産への損害を未然に防ぎ、安全に正しくお使いいただくために、重要な内容を記載しています。次の内容(表示・図記号)をよく理解してから本文をお読みになり、記載事項をお守りください。

表示の説明

⚠ 危険	「死亡または重傷を負う差し迫った危険の発生が想定される」内容です。	⚠ 警告	「死亡または重傷を負うことが想定される」内容です。	⚠ 注意	「傷害を負うまたは物的損害が発生することが想定される」内容です。
-------------	-----------------------------------	-------------	---------------------------	-------------	----------------------------------

図記号の説明

は、してはいけない「禁止」の内容です。 は、必ず実行いただく「強制」の内容です。

内蔵の専用バッテリーパック、コイン形リチウム電池について

⚠ 危険

- 火の中に投入したり加熱しないでください。
電解液が噴き出したり、破裂の原因になります。
- バッテリーパック自体の分解や改造をしないでください。
液漏れ、発熱、破裂の原因になります。
- 指定の機器以外に接続したり使用したりしないでください。
液漏れ、発熱、破裂の原因になります。
- + - 端子を針金などの金属で接続したり、金属製のネックレスやヘアピンなどと一緒を持ち運んだり、保管しないでください。
電極がショートすると破裂、発火の恐れがあります。
- 電池が液漏れしたときは素手で液をさわらないでください。
液が目に入ったときは、すぐに水道水などのきれいな水で十分に洗い、ただちに医師に相談してください。液が身体や衣服についたときも、すぐにきれいな水で洗い流し、必要なときは医師に相談してください。
- バッテリーパックを指定された充電方法以外で充電しないでください。
破裂、火災の原因になります。

⚠ 警告

- コイン形リチウム電池は、幼児の手の届くところに置かないでください。
お子様が飲み込んだりすると、中毒の原因になります。もし飲み込んだ場合は、直ちに医師に相談してください。
- 水や海水につけたり、ぬらしたりしないでください。
電池端子がさびたり発熱の原因になります。
- バッテリーパックの外装チューブをはがしたりキズを付けたりしないでください。
電池がショートして液漏れ、発熱、破裂の原因になります。

⚠ 注意

- 強い衝撃を与えたり、投げつけたりしないでください。
液漏れ、発熱の原因になります。
- 火のそばや直射日光にあたる場所など、高温の場所で使用、保管、放置をしないでください。
- 防水リモコンに使用しているコイン形リチウム電池は次のことを守ってください。
指定(CR2025)以外の電池は使用しないでください。
極性 + - に注意し、表示通りに入れてください。
長期間(1ヶ月以上)使用しないときは、防水リモコンから電池を取り出しておいてください。

本体について

⚠ 警告

- 絶対に分解・修理・改造は行わないでください。
発火したり、異常動作によるけがの原因になります。
修理は、お買い上げの販売店または「お客様サービス係」にご相談ください。
- 使用中は、本体やACアダプターを布や布団でおおったり、包んだりしないでください。
熱がこもり、火災やケースの変形の原因になります。
風通しの良い状態でご使用ください。
- レーザーの光源をのぞき込まないでください。
レーザー光が目にあたるとうつや傷をおこすことがあります。
- 浴室等の水回りでは必ず内蔵のバッテリーパックで使用してください。
ACアダプターは使用しないでください。
感電や故障の原因になります。
- 内部に水が入った場合は、電源を切り、ACアダプターを抜き、販売店が当社「お客様サービス係」にご相談ください。
そのまま使用すると火災・感電の原因になります。
特にお子様のいるご家庭ではご注意ください。

警告



専用のACアダプターを使用してください。

強制

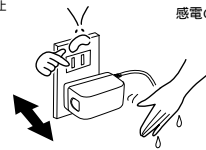
専用のもの以外を使用すると、火災や故障の原因になります。



ぬれ手禁止

濡れた手でACアダプターを抜き差ししないでください。

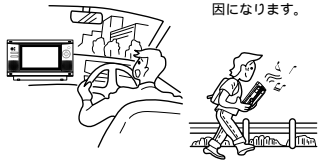
感電の原因になります。



自動車などの運転中や歩行中は絶対に使用しないでください。

禁止

交通事故や転倒の原因になります。



航空機内で使用するとき、航空会社の指示に従ってください。

強制

本製品が出す電磁波により、航空機内の計器に影響を与える恐れがあります。



SDカードを乳幼児の手の届くところに置かないようにしてください。

禁止

誤って飲み込むと、窒息したり、身体に悪影響を及ぼす恐れがあります。万一飲み込んだと思われる場合は、すぐに医師にご相談ください。

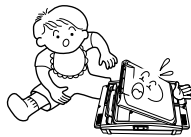
注意



お子様がディスクカバーやスタンド、ハンドルに手を入れないように注意してください。

禁止

はさまれてけがをす
る恐れがあります。



ディスクカバー、ジャックカバーの開閉は十分に水をふき取った後、湿気がなく水がかからない場所で乾いた手で行ってください。湿度の高い場所でディスクカバーやジャックカバーの開閉は絶対に行わないでください。故障の原因になります。

禁止

故障の原因になります。



ぐらついた台の上や傾いたところなど、不安定な場所に置かないでください。

禁止

落ちたり、倒れたりしてけがや故障の原因になります。



故意に水中に沈めないでください。

禁止

故障の原因になります。



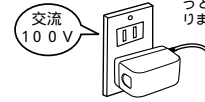
注意



専用ACアダプターは日本国内専用です。交流100Vでお使いください。

強制

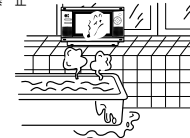
指定以外の電源を使うと故障の原因になります。



風呂やシャワー室など、湿度の高い場所には長時間、放置しないでください。

禁止

故障の原因になります。



ヘッドホンをご使用になるときは、音量を上げすぎないようにご注意ください。

禁止

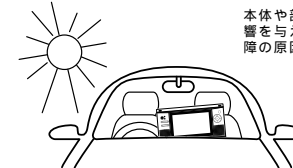
耳を刺激するような大きな音量で長時間続けて聞くと、聴力に悪い影響をあたえることがあります。



窓を閉めきった自動車内や、直射日光があたる場所など、温度が高くなる場所に放置しないでください。

禁止

本体や部品に悪い影響を与え、変形や故障の原因になります。



移動する場合は、ACアダプターや外部との接続コードをはずしてください。

強制

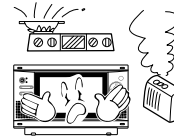
コードが傷ついて火災の原因になったり、転倒してけがの原因になることがあります。



調理台や加湿器など、油煙や湯気が当たるような場所に置かないでください。

禁止

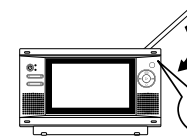
火災・感電や故障の原因になります。



持ち運びするときは、アンテナをたんでください。アンテナは持たないでください。

強制

アンテナが引っかかったり、当たったり、破損したりしてけがの原因になります。



電源について

警告

ACアダプター接続時の注意

次のことをお守りください。
誤った使いかたをすると発熱などにより火災の原因になります。

! ACアダプターはコンセントへ確実に接続してください。
強制

⊘ ACアダプターのコードは束ねたままにしないでください。
禁止

! タコ足配線はしないでください。
コンセントの単独使用

ACアダプターのコードを傷つけない

無理な使いかたをするとACアダプターのコードが破損しますので、次のようなことをお守りください。

ACアダプターのコードが傷んだときは、お買い上げの販売店に交換をご依頼ください。そのまま使用すると、火災、感電の原因になります。

⊘ 電源コードを傷つけたり、破損させたり、加工したり、無理に曲げたり、引っ張ったり、ねじったり、束ねたりしないでください。また重い物を載せたり、挟み込んだりすると、電源コードが破損し、火災・感電の原因になります。

⊘ 熱器具に近づけないでください。
禁止

長期間使用しないとき

! 長期間(2週間)ご使用にならないときは、ACアダプターをコンセントから抜いてください。
強制

万一故障したとき、火災の原因になることがあります。

定期的に点検を

! 電源コンセントとACアダプターの間にホコリが付着していないか、ACアダプターのコードに傷みがないか、ACアダプターの接続がゆるくなっていないかなどを定期的な点検してください。
強制

雷が鳴り出したら

⊘ ACアダプターには絶対に触れないでください。
禁止 感電の原因になります。

バッテリーパックについて

次のようなことはしないでください。
事故や故障、破裂、発火、けがの原因になります。

! バッテリーパックの交換または製品の廃棄時以外には、バッテリーパックを取り出さないでください。
強制

⊘ バッテリーパックを加熱、分解、ショートさせたり、火の中に投入したりしないでください。
禁止

⊘ バッテリーパックを誤った方法で取付けないでください。正しくしっかりと取付けてください。
禁止

⊘ バッテリーパックの端子を針金やヘアピンなどで接続しないでください。
禁止

⊘ 指定された充電方法以外での充電はしないでください。
禁止

使用上のお願い

ディスクの取扱いについて

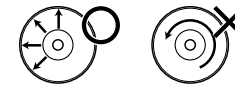
再生面には手を触れないでください。ディスクに汚れや傷がついていると、画質や音質が低下したり、再生できなくなったりすることがあります。

ディスクに紙やシールなどを貼らないでください。故障の原因になることがあります。



ディスクは必ずケースに入れて保管してください。日光のあたる場所や、温度の高い場所、湿気やホコリの多い場所には保管しないでください。

ディスクが汚れたときは、やわらかい布でディスクの中心から外側に向かって軽くふき取ってください。



防水について(本体、リモコン)

本体とリモコンは、JIS IPX7 (旧JIS防水保護等級7 防浸形)相当の防水が施されており、雨や水しぶきがかかる場所でも使用できる仕様となっておりますが、以下の点に十分ご注意ください。

お湯、特に石けん、洗剤、入浴剤の入った水には入れないでください。

多量の水や強い水しぶきをかけないでください。

ディスクカバーやジャックカバーを開閉するときは十分に水滴をふき取り、水のかかる恐れのない場所に運んでから乾いた手で行ってください。

風呂、シャワー室などの水まわりではACアダプターやヘッドホン、他のA機器との接続はしないでください。

風呂、シャワー室などの水まわりではディスクカバー、ジャックカバーが確実に閉まっていることを確認してご使用ください。製品を水まわりから移動するとき、製品のすき間に水がたまっている場合があります。軽く振って水を切り、柔らかい布でふき取ってください。

風呂、シャワー室などの湿度の高い場所には長時間放置しないでください。

ディスクカバー、ジャックカバーまわりのゴムパッキンは、防水機能を維持するための重要な部品です。汚れや傷がつかないように注意してください。また、ゴムパッキンにゴミ等が付着した場合、水がかかる恐れのない場所で柔らかい布でふき取ってください。

故意に水中で使用したり、ディスクカバーやジャックカバーを開いた状態で水まわりで使用されると内部に水が浸入する恐れがあります。水の浸入による製品の故障については保証期間内でも保証対象外となりますのでご注意ください。

IPX7...定められた条件で水中に没しても内部に水が入らないもの。

製品の取扱いについて

ピックアップレンズに触れないでください。機能に支障をきたす場合があります。長時間、ご使用になっていると本体が多少熱くなりますが、故障ではありません。ご使用にならないときは必ず、ディスクを取り出し電源を切っておいてください。

結露について

本体が冷えきった状態で温かい部屋に持ち込んだり、急に室温を上げたりすると、動作部品に結露が生じ、十分な性能が出せない場合があります。このようなときは2~3時間程度放置してからご使用ください。

本体が温まった状態で、温度の低い部屋に持ち込んだり、エアコンなどの冷風が直接あたるところに置いたりすると、製品内部や画面の内側に結露が生じる場合があります。このようなときは、ACアダプターを接続し電源を入れておくと、結露がとれますので、しばらく放置してからご使用ください。

お使いになる前に

再生できるディスク/フォーマット

メディア	マーク(ロゴ)	フォーマット	記録内容
DVDビデオ			動画 + 音声
DVD-R DVD-RW		VRE-ード(CPR対応) ビデオモード ・ファイナライズ 処理されたもの	動画 + 音声
音楽 CD			音声
CD-R CD-RW		CD-DA	音声
		MP3	2 音声
		JPEG	2 静止画
		MPEG4	2 動画 + 音声

- 1 ディスクの特性や記録状態によっては再生できない場合があります。
- 2 データの作り方によっては再生できない場合があります。

△注意

本製品は NTSC方式(日本のテレビ方式)以外のディスクでは正しく表示されない場合があります。
DVD-R/DVD-RWは、DVDレコーダーなどを使い、VRE-ードまたはビデオモードで記録したもので、かつファイナライズ処理されたものに限って再生できます。(記録モードやファイナライズ処理については、DVDレコーダーなどの取扱説明書をご覧ください。)

コピーコントロール CD について
著作権保護を目的とした CDD コピーコントロール CD が販売されていますが、これらの中には CD規格に準拠していないものがあり、本製品では再生できない場合があります。

再生できるカード/フォーマット

メディア	マーク(ロゴ)	フォーマット	記録内容
SDメモリーカード miniSDカード microSDカード		MP3	4 音声
		JPEG	4 静止画
		MPEG4	4 動画 + 音声

- 3 miniSDカード・microSDカードは、SDメモリーカードに変換するアダプターが必要です。
- 4 データの作り方によっては再生できない場合があります。

本書では、SDメモリーカード、miniSDカード、microSDカードをまとめて、SDカードと記載しています。

本製品は SD規格に準拠した FAT16形式でフォーマットされた SDカードに対応しています。

パソコンでフォーマットした SDカードは再生できない場合があります。

SDカードの容量は最大 32GBまで対応しています。

SDカードには対応していません。

SDカードの抜き差しは必ず本製品の電源を切ってから行ってください。電源が入った状態で SDカードを抜き差しすると、SDカードに記録されたデータが損失する可能性があります。

SDカードの取扱説明書をよくお読みください。

DVD再生時の機能や操作について

DVDディスクによっては、制作者の意図により再生状態が決められています。本製品はディスク制作者が意図した内容に従って再生するため、本製品で設定した機能が働かない場合や、本製品の操作が制約される場合があります。
DVDディスクの機能や操作についての詳細は、ディスクに付属の取扱説明書をご覧ください。

リージョンコードについて

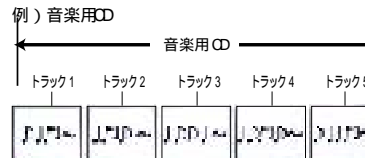
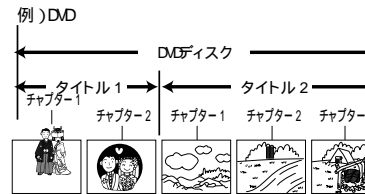


本機のリージョンコードは「2」です。
本製品ではリージョンコードが「2」を含む、または「ALL」の DVDディスクを再生することができます。

タイトル、チャプター、トラックについて

一般に DVDは「タイトル」という大きな区切り、「チャプター」という小さな区切りに分かれています。

音楽 CDは「トラック」で区切られています。



それぞれのタイトル、チャプター、トラックには順番に番号がふられています。
これらの番号を「タイトル番号」、「チャプター番号」、「トラック番号」といいます。
ディスクによっては、番号が記録されていないものもあります。

MP3について

MP3とは「MPEG-1Audio Layer3」形式で圧縮された音楽データです。拡張子「.mp3」

JPEGについて

JPEG (Joint Photographic Experts Group) とは、写真、画像等の保存形式です。
拡張子「.jpg」

著作権について

ディスクを無断で複製、放送、上映、有線放送、公開演奏、レンタル(有償、無償を問わず)することは法律で禁止されています。

ビデオデッキなどを接続してディスクの内容を複製してもコピー防止機能の働きによって、複製した画像は乱れます。本製品は、マクロビジョンコーポレーションならびに他の権利者が保有する米国特許およびその他の知的財産で保護された著作権保護技術を採用しています。

この著作権保護技術はマクロビジョンコーポレーションの認可が必要であり、マクロビジョンコーポレーションの認可なしでは一般家庭用または他の限られた視聴用だけに使用されるようになっています。
分解したり改造することは禁止されています。

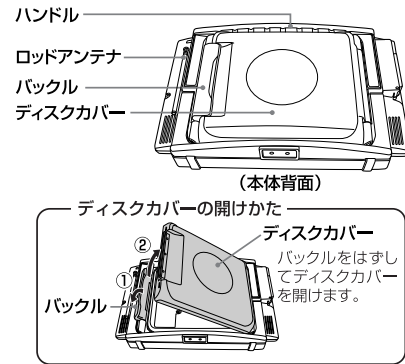
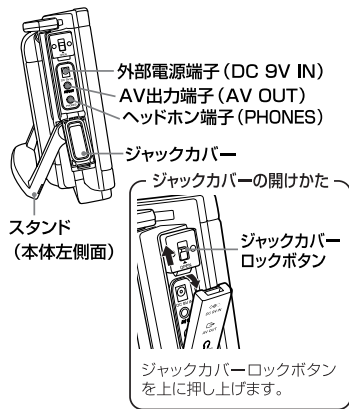
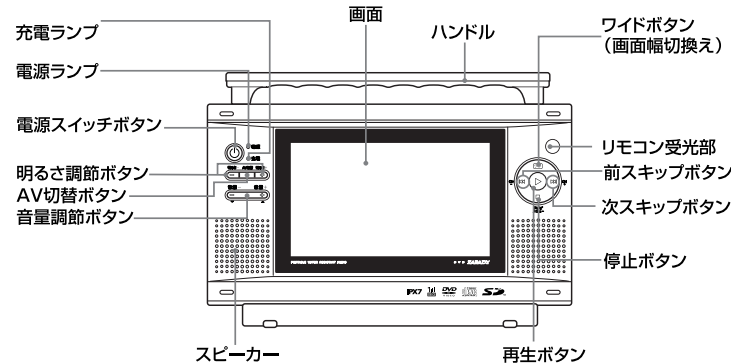
DTSについて

DVDビデオ・ディスクのジャケットにこのロゴが表示されているディスクには、DTS音声記録されています。本製品は DTS音声に対応していませんので、DTS音声以外の音声を選択してください。DTS音声を選択された場合、無音になります。また、誤動作を起こす場合があります。

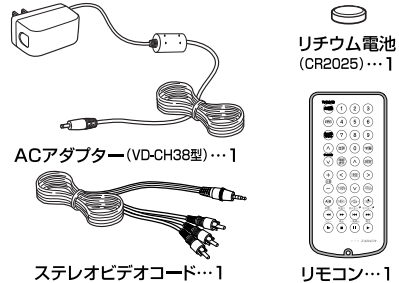
各部の名称

各部の名称

本体正面

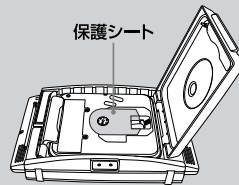


付属品をお確かめください

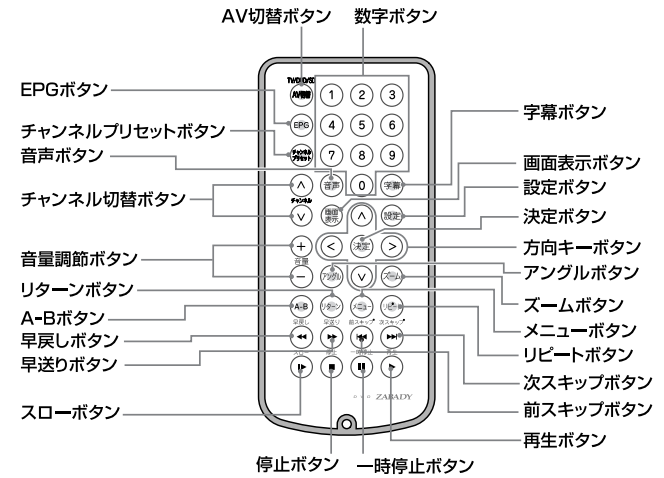


ご使用前のお願い

本体のディスクカバーを開けて、中の保護シートを取りはずしてください。

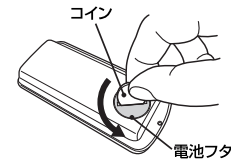


リモコン

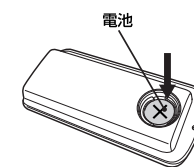


リモコン電池の入れかた

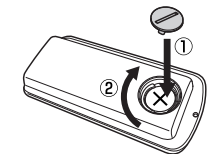
1. 電池フタを開けます。
2. 電池を入れます。
3. 電池フタを閉じます。



リモコン裏側の電池フタをコインではずします。



付属のリチウム電池 (CR2025) を⊕を上側にして入れます。



電池フタを取付け、コインで電池フタを閉めます。

△注意

- リモコンの電池が消耗すると、リモコンを本機の近くで操作しても動作しなくなります。そのような時は新しい電池に交換してください。
- 付属の電池はお試し用です。寿命が短いことがあります。ご了承ください。
- 電池はCR2025リチウム電池を使用してください。
- 不要となった電池を廃棄する場合は各自治体の指示 (条例) に従ってください。
- リモコンを長期間 (1ヶ月程度) 使用しない場合は、電池を取りはずしてください。リモコン内の電池が液漏れを起こす場合があります。

各部の名称

電源について

本製品は内蔵のバッテリーパックを電源として使用する以外に、室内の電源と車内の電源を使用することができます。(3電源式)

バッテリーパック(内蔵)
ACアダプター(付属品)
カーアダプター(別売品)

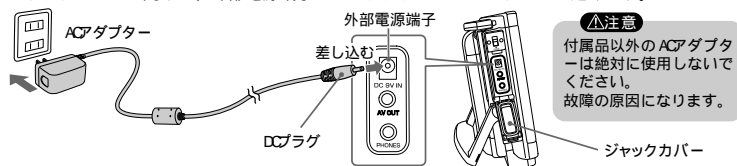
ACアダプター / カーアダプターを使う

ACアダプターを使う

△注意

ACアダプターは防水構造ではありません。水まわりでは使用できません。

ジャックカバーを開けて、外部電源端子にACアダプターのDCプラグを差し込みます。



△注意

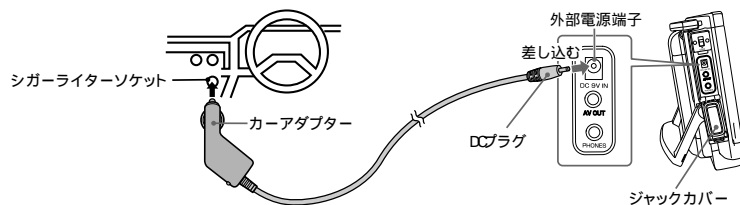
付属品以外のACアダプターは絶対に使用しないでください。故障の原因になります。

カーアダプターを使う

別売のカーアダプターを使って、車内のシガーライターソケットの電源を使用することができます。カーアダプターをご希望の方は、「別売品の申し込みかた」(49ページ)をご覧ください。

カーアダプター (品番: VD-QH40) 価格 3,675円 (本体価格 3,500円)
(2008年7月現在の価格です。変更することもあります。)

ジャックカバーを開けて、外部電源端子にカーアダプターのDCプラグを差し込みます。



△警告

安全運転のために運転者は運転中に使用しないでください。運転に支障をきたし、交通事故の原因になります。同乗者をご使用になる場合でも十分ご注意ください。運転に影響を与える可能性があるときはご使用をおやめください。

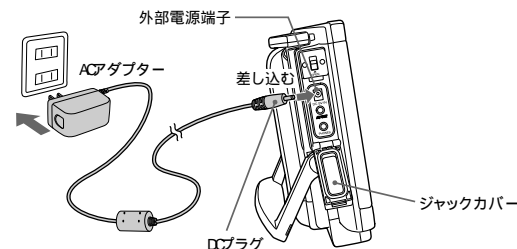
△注意

当社指定別売品 (VD-QH40) 以外のカーアダプターは絶対に使用しないでください。故障の原因になります。
カーアダプター (VD-QH40) は DC12V専用です。トラック、バスなどの DC24Vのシガーライターソケットには接続しないでください。
車種によっては、プラグのサイズがシガーライターソケットの口径や奥行きに合わず、取付けられない場合があります。(外国車や一部の国産車)
ご使用前に必ずシガーライターソケット内をきれいに清掃してください。ソケットの中がタバコの灰やホコリで汚れていると、接触不良により接続部が熱くなることがあります。
ご使用後は、カーアダプターを本体とシガーライターソケットの両方から抜いてください。

内蔵のバッテリーパックを充電する

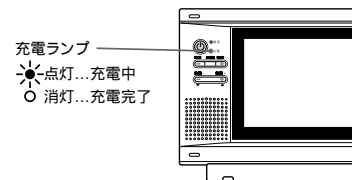
本製品を初めてご使用になるときは、内蔵バッテリーパックを必ず充電してください。また、バッテリーパックの残量が少なくなったときも同様に充電してください。

1. ジャックカバーを開けて、外部電源端子にACアダプターのDCプラグを差し込みます。



2. 電源を切ります。
本体の電源が「入」の状態では充電はされません。

3. 充電ランプが赤く点灯し充電を開始します。
(電源が入っているときは充電が開始されません。)



充電時間は約5時間です。
(電池の放電状態により異なります。)
充電が終了すると充電ランプが消灯します。

内蔵バッテリーパックの残量が無くなった状態から満充電までは、約5時間かかります。満充電の状態では約2.5時間使用できます。使用条件などによって、電池持続時間は異なります。

バッテリーパックは長期間(ヶ月程度)充電しないと、自己放電により使用時間が短くなります。お使いになる前に、再度充電してから使われることをおすすめします。
満充電に近い状態にあるときは、充電しても充電ランプが点灯しない場合があります。
内蔵バッテリーパックは、充電と使用を繰り返すと、使用時間が短くなります。
周囲の温度が5-35の環境で充電してください。本体の温度が低いときや高いときは、充電が開始されない場合があります。この場合は、本体を室温にしばらく置いてから充電を行ってください。

基本的な操作のしかた

基本的な操作のしかた

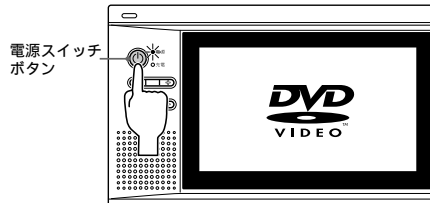
お願い

冬場の乾燥時期などに製品をさわると、指先から静電気が放電し誤動作する場合があります。ご使用中に誤動作した場合は、いったん電源を切ってから入れなおしてください。

電源を入/切する

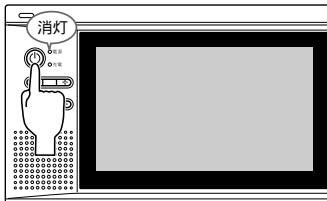
1. 本体の電源スイッチボタンを押します。

電源が入り、画面に映像が表示されます。画面が表示されるまで数秒かかります。



本体正面の電源ランプが緑色に点灯します。リモコンでは電源は入れられません。本体で操作してください。

2. もう一度、電源スイッチボタンを押すと電源が切れます。



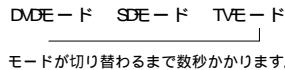
△注意

本体正面の電源ランプが消灯します。

バッテリーパックの残量が少なくなると自動的に電源が切れます。この場合はもう一度、充電してからご使用ください。

モードを切り替える

本体またはリモコンのA切替ボタンを押すたびに、モードが次のように切り替わります。



音量を調節する

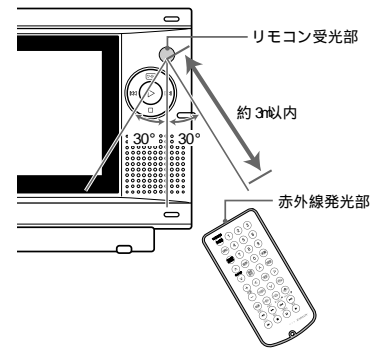
本体またはリモコンの音量調節ボタンを押して調節します。



音量の範囲：00~ 30 「+」 音量を上げる。「-」 音量を下げる。

基本的な操作のしかた

リモコンの使える範囲



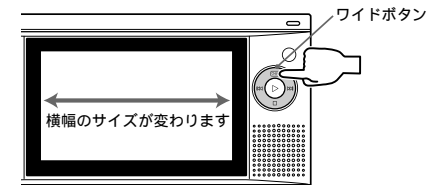
△注意

本体のリモコン受光部とリモコンの間に障害物があると操作できないことがあります。リモコンの電池が消耗すると、リモコンを操作しても動作しなくなります。そのようなときは新しい電池に交換してください。本体のリモコン受光部に直射日光やインバータ蛍光灯の強い光が当たると、正常に動作しないことがあります。

映像の表示サイズを切り替える

画面に表示される映像のサイズを切り替えることができます。(DVDモード/SDEモードのみ)

本体のワイドボタンを押します。



押すたびに映像の横幅のサイズが切り替わります。

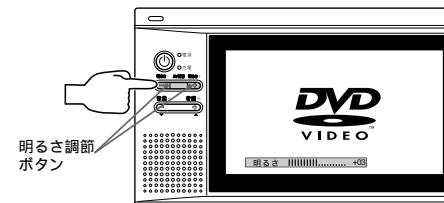
16: 9 4: 3

△注意

録画したテレビ番組など4: 3で収録された映像を見るときは、画面サイズを4: 3に切り替えてください。TVEモードでは表示サイズを切り替えることはできません。外部テレビに出力した映像(48ページ)のサイズは変化しません。

映像の明るさを変える

映像が見やすくなるように、映像の明るさを調節します。本体の明るさ調節ボタンを押して調節します。



明るさの範囲：- 30~ + 30

「+」 明るくする。

「-」 暗くする。

リモコンでは明るさの調節は行えません。

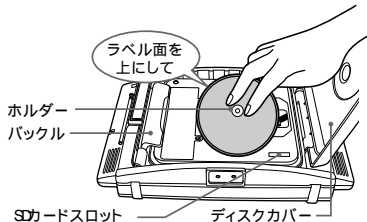
「システム設定」の画質設定(45ページ)もご覧ください。

使いかた(DVDモード)

ディスクを再生する

本書では本製品の基本的な操作のしかたを説明しています。
各種設定はディスクに記録された設定が優先されます。

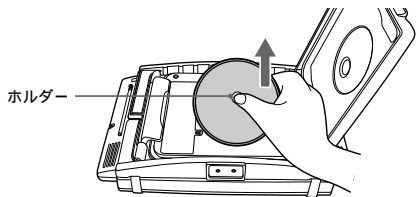
1. ディスクカバーを開けてディスクをセットします。



ラベル面を上にし、ディスクの中心に近いところに2本の指の力を、カチッと音がするまで上から軽く押しします。

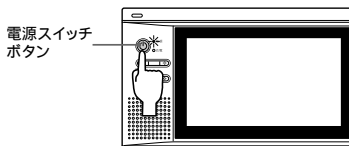
△注意

ディスクをとりはずすときは、ディスクの回転が止まっていることを確認し、ホルダーを押さえずにディスクの端の方からつまみ上げます。



2. ディスクカバーを閉め、バックルでロックします。

3. 本体の電源スイッチボタンを押します。

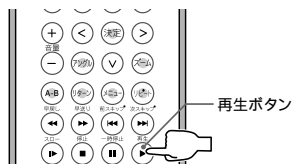


4. DVDモードに切り替えます。(13ページ)

ディスクの読み取りがはじまります。

停止しているディスクを再生するときは

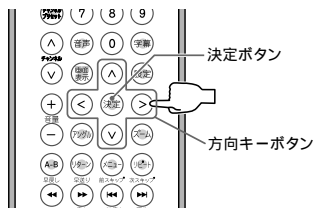
本体またはリモコンの再生ボタンを押します。



MP3、JPEG、MPEG4の再生のしかたについては各説明ページも併せてご覧ください。
(25~30ページ)

ディスクのメニューが表示されたとき

ディスクによってはメニューが表示される場合があります。そのときはリモコンの方向キーボタンと決定ボタンで項目を選びます。
(くわしくは17ページをご覧ください。)



△注意

再生中に本体を動かさないでください。ディスクを傷つけてしまうことがあります。動作中にディスクカバーに力を加えないでください。故障の原因になります。ディスクによっては読み込みに時間がかかることがあります。

再生を途中で止める

本体またはリモコンの停止ボタンを押します。
停止した位置から再生するとき(メモリー機能)



再生中に停止ボタンを押すと画面に「再生を押して継続」と表示されます。再生ボタンを押すと、停止したところから再生がはじまります。

完全に停止させるとき(メモリー機能の解除)

上記の停止状態から、もう一度停止ボタンを押します。次に再生するときにはディスクの最初からはじまります。

△注意

停止ボタンを押してすぐにディスクカバーを開けないでください。ディスクの回転が止まるのに時間がかかります。
「再生を押して継続」と表示されないときは、メモリー再生はできません。ディスクによってはメモリー再生できない場合があります。
メモリー再生は停止した場所によっては、停止位置からずれて始まる場合があります。本体の電源を切ったり、モードを切り替えた時(DVDモード、SDEモード)は、メモリー再生ができません。
MP3、JPEG、MPEG4ではこの機能はたつきません。違うディスクと入れ替えて再生すると、メモリーは消えます。

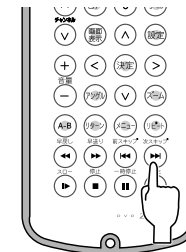
メモリー機能とは

DVDやCDの再生中に停止ボタンを押して予備停止状態にした場合、最後に再生していた部分を記憶して、再生ボタンを押すと前の再生していた部分から再生を始める機能です。

再生したい画面にスキップする

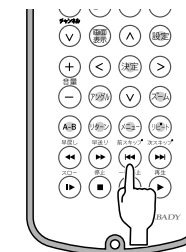


1. 再生中に本体またはリモコンの次スキップボタンを押すと、次のチャプター/トラックへ進みます。



次のチャプターまたはトラックの頭から再生します。

2. 再生中に本体またはリモコンの前スキップボタンを押すと、前のチャプター/トラックへ戻ります。



前のチャプターまたはトラックの頭から再生します。

△注意

ディスクによってはスキップが禁止されている場合があります。チャプターとトラックについては8ページをご覧ください。

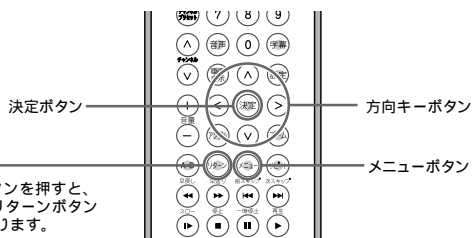
使いかた (DVDモード)

メニューを使う [DVD]

各種設定はディスク情報が優先されます。
 操作中に「○」が画面に表示されたときは、ディスクまたは本製品がその操作を禁止しています。

DVDにはディスク内にメニューが記録されているものがあります。このようなディスクを再生するときは希望の項目をメニューで選ぶことができます。

DVDメニューで選ぶ



リターンボタン
 DVDメニュー表示中にリターンボタンを押すと、本編の再生に戻ります。再生中にリターンボタンを押すと、DVDメニューの表示に戻ります。

1. 再生中にリモコンのメニューボタンを押します。



画面に「ルートメニュー」と表示され、DVDメニューが表示されます。記録されている映像を選んだり、字幕や音声の言語を選べます。

2. リモコンの方向キーボタンを押して希望の項目を選びます。

ディスクによっては数字ボタンで選べるものもあります。

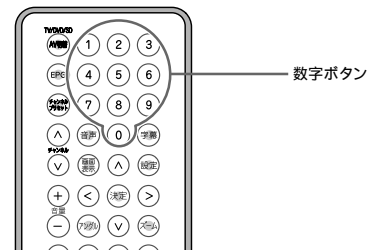
3. リモコンの決定ボタンを押します。

選んだ項目が実行されたり、次のメニューに移ったりします。
 操作2-3をくり返して希望のメニューを選択します。

△注意

ディスクによってはDVDメニューが複数階層用意されているものがあります。そのようなディスクの場合は、さらにメニューボタンを押すと「タイトルメニュー」が表示され、上の層のDVDメニューを表示することができます。
 DVDメニューが記録されていないディスクもあります。
 DVDメニューを操作してから実際に動作するまで、数秒かかる場合があります。
 ディスクによっては「DVDメニュー」のことを別の呼び方で表示しているものもあります。また、各操作についても別の呼びかたで表示しているものもあります。
 ディスクによっては「DVDメニュー」を選ぶことが禁止されている場合があります。
 ディスクによっては読み込み後、DVDメニューを表示する場合と本編を再生する場合があります。

見たい、聞きたいところを探す [DVD] [CD]



チャプターサーチ [DVD]

リモコンの数字ボタンで再生したいチャプター番号を入力すると、そこから再生することができます。

例)チャプター番号 6を選択するには
 「0」「6」

例)チャプター番号 10を選択するには
 「1」「0」



選んだチャプターから再生がはじまります。

トラックサーチ [CD]

リモコンの数字ボタンで再生したいトラック番号を入力すると、そこから再生することができます。

例)トラック番号 6を選択するには
 「0」「6」

例)トラック番号 10を選択するには
 「1」「0」



選んだトラックから再生がはじまります。

△注意

誤った番号が入力されると、画面に「○」が表示されます。正しい番号を再入力してください。
 ディスクによってはサーチを禁止しているものもあります。
 タイトルとチャプター、トラックについては8ページをご覧ください。

使いかた (DVDモード)

ディスクの情報を見る [DVD] [CD]

画面に経過時間や残り時間などのディスク情報を表示できます。

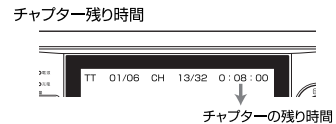
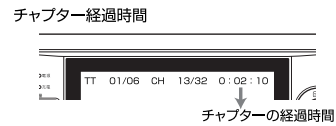
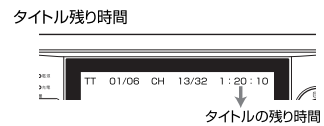
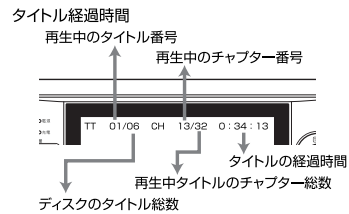
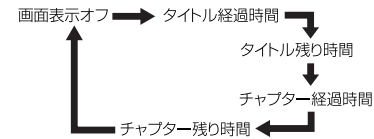
再生中にリモコンの画面表示ボタンを押します。

画面表示ボタン

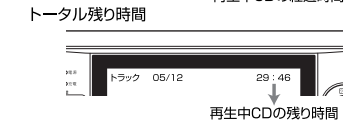
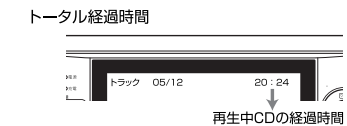
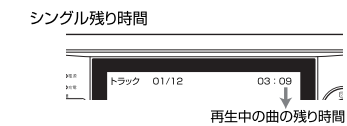
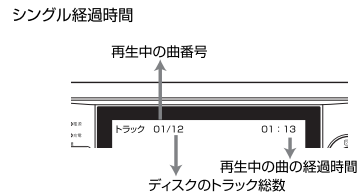
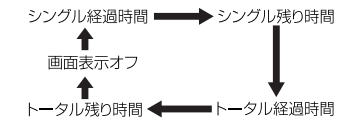


押すたびに、次のように切り替わります。

ディスクの情報 [DVD]

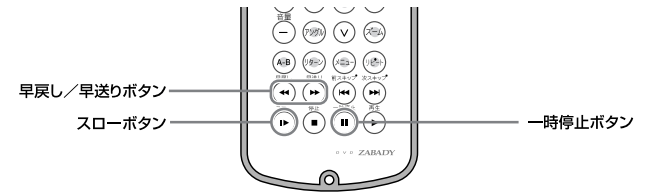


ディスクの情報 [CD]



スロー送り・スロー戻し中、早送り・早戻し中や一時停止中にもディスク情報を表示できます。

速さを変えて再生する [DVD] [CD]



早戻し/早送りボタン

スローボタン

一時停止ボタン

一時停止する [DVD] [CD]

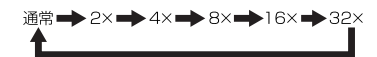
再生中にリモコンの一時停止ボタンを押します。

画面に **II** が表示されます。

通常の再生に戻すときは再生ボタンを押します。

早送り・早戻りする [DVD] [CD]

再生中にリモコンの早送りボタンまたは早戻しボタンを押します。

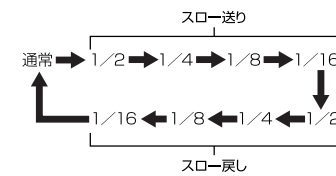


押すたびに速さが切り替わります。画面にはスピードが表示されます。

通常の再生に戻すときは再生ボタンを押します。

スローモーションで見る [DVD]

再生中に、リモコンのスローボタンを押します。



押すたびに速さが切り替わります。画面にはスピードが表示されます。

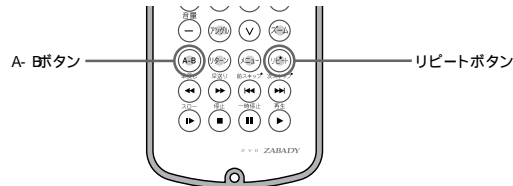
通常の再生に戻すときは再生ボタンを押します。

注意

- 一時停止やスロー送り・スロー戻し再生中は、音声が出ません。
- DVDでは早送り、早戻し中は音声はでません。
- ディスクによっては、早送り、早戻しを自動で解除して、再生に切り替わるものもあります。
- ディスクによっては一時停止や早送り・早戻し・スロー送りスロー戻しを禁止しているものもあります。

使いかた (DMEード)

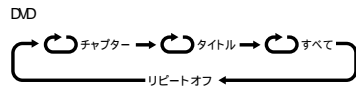
繰り返し再生する [DVD] [DMEード]



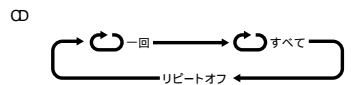
繰り返し再生する

ディスク全体または、タイトル・チャプター/トラックで繰り返し再生できます。

リモコンのリピートボタンを押してリピートモードを選びます。



画面表示	動作
	再生中のチャプターを繰り返す。
	再生中のタイトルを繰り返す。
	ディスクの内容のすべてを繰り返す。
リピートオフ	リピート再生取り消し。



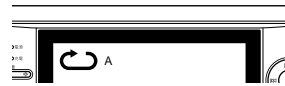
画面表示	動作
	再生中のトラックを繰り返す。
	ディスク全体を繰り返す。
リピートオフ	リピート再生取り消し。

通常の再生に戻すには、リピートボタンを繰り返し押し、「リピートオフ」を選びます。

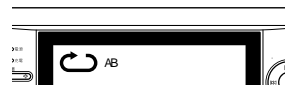
各種設定はディスクに記録された設定が優先されます。操作中に「○」が画面に表示されたときは、ディスクまたは本製品がその操作を禁止しています。

再生したい部分だけ繰り返し再生する

1. 再生中に繰り返し再生したい部分の始点 (A) でリモコンの A-Bボタンを押します。



2. 繰り返し再生したい部分の終点 (B) でもう一度 A-Bボタンを押します。



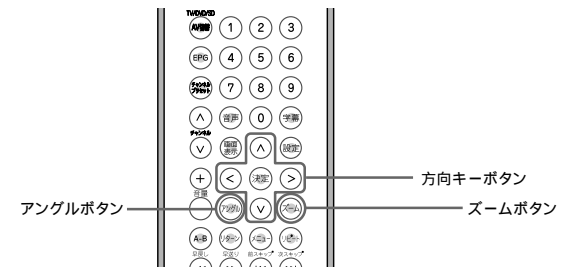
自動的に A点に戻り、指定した部分 (A-B間) を繰り返し再生します。

通常の再生に戻すには、もう一度 A-Bボタンを押します。画面に「リピートオフ」と表示され、A-B間リピートが解除されます。

△注意

電源を入/切したり、ディスクカバーを開閉したり、停止ボタンを押して停止すると、リピート再生や A-B 間リピート再生は取り消されます。ディスクによってはリピート再生や A-B 間リピート再生ができない場合があります。また、チャプターリピートまたはタイトルリピートを選ぶことができない場合があります。

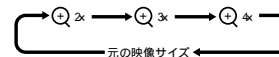
色々な映像の見かた [DMEード]



映像を拡大する [ズーム]

映像を拡大表示することができます。

1. 再生または一時停止中に、リモコンのズームボタンを押します。
押すたびに次のように拡大率が切り替わります。



2. 方向キーボタンを押すと、拡大部分を移動することができます。

元のサイズに戻すには、ズーム表示が消えるまで、ズームボタンを繰り返し押しします。

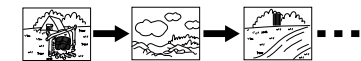
△注意

スローモーション、早送りや早戻しのときも、ズーム機能が使用できます。ディスクによってはズーム機能が禁止されているものもあります。

各種設定はディスクに記録された設定が優先されます。操作中に「○」が画面に表示されたときは、ディスクまたは本製品がその操作を禁止しています。

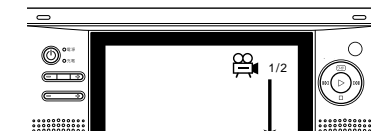
映像のアングルを切り替える

複数のアングルで記録された (マルチアングル) DMEードでは、好きなアングルに切り替えることができます。



再生中にリモコンのアングルボタンを押します。

押すたびに、選択しているアングルの番号の表示が切り替わり、アングルが切り替わります。



現在選択しているアングル番号

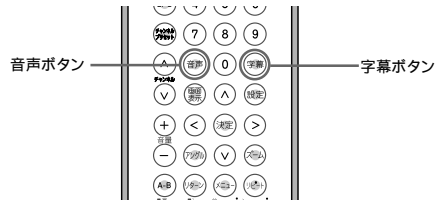
△注意

マルチアングルで記録された DMEードを再生している場合のみ、アングルを切り替えることができます。ディスクによってはアングルの切り替えを禁止しているものもあります。

使いかた(DMEード)

音声、言語を変更する [DVD] [CD]

各種設定はディスクに記録された設定が優先されます。



DVDの音声を切り替える

DVDに複数の音声記録されているときは、希望の音声を選んで再生することができます。

再生中にリモコンの音声ボタンを押します。

押すたびに、音声切り替わります。

現在選択している音声の番号



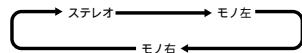
現在選択している音声

△注意

ディスクによっては複数の音声記録されているものもあり、切り替えを禁止しているものもあります。選択できる音声はディスクによって異なります。本製品はDTSに対応していません。DTS音声を選択した場合、無音となります。また、誤動作する可能性がありますのでDTS音声を選択しないでください。

CDの音声を切り替える

再生中にリモコンの音声ボタンを押すたびに音声切り替わります。



各種設定はディスクに記録された設定が優先されます。操作中に「」が画面に表示されたときは、ディスクまたは本製品がその操作を禁止しています。

DVDの字幕を切り替える

DVDに複数の字幕が記録されているときは、希望の字幕を選ぶことができます。また、字幕表示を消すこともできます。

再生中にリモコンの字幕ボタンを押します。

押すたびに、字幕切り替わります。

現在選択している字幕の番号



現在選択している字幕

字幕表示を消すには「字幕 オフ」の表示が出るまで、字幕ボタンを繰り返し押します。

△注意

ディスクによっては字幕が記録されているものもあり、字幕表示のオフや切り替えを禁止しているものもあります。ディスクによってはDMEメニューから字幕を設定できるものもあります。記録されている字幕言語の種類や数はディスクによって異なります。電源を入/切したり、ディスクカバーを開閉したり、モードを切り替えたり(DMEード SFEード)すると設定した字幕が解除されます。

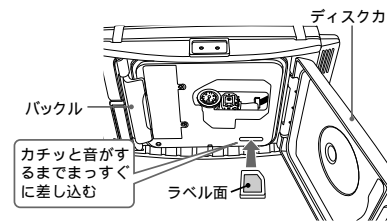
使いかた(DMEード・SFEード)

SDカードを再生する

△注意

大切なデータを保護するために、SDカードの抜き差しは、必ず本体の電源を切った状態で行ってください。電源が入ったままSDカードを抜き差しすると、SDカード内のデータが破壊・損失する場合があります。

1. ディスクカバーを開け、SDカードスロットにSDカードを挿入します。



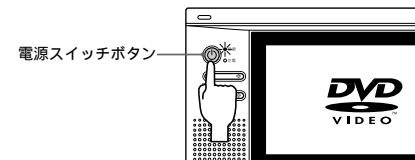
miniSDカード、microSDカードは、SDメモリーカードに変換するアダプターに装着し、アダプターごと抜き差ししてください。

△注意

SDカードを取り出すときは、SDカードをカチッと音がするまで押してから、まっすぐに引き出します。

2. ディスクカバーを閉め、バックルでロックします。

3. 本体の電源スイッチボタンを押します。



4. SFEードに切り替えます。(13ページ)

△注意

SDカードの種類や容量、記録されているデータ量やファイル数によっては、SDカードの読み込みに1分以上時間がかかることがあります。SDカードの記録状態、記録されているファイル形式によっては再生できない場合があります。

使いかた(DVDレコード・SDレコード)

MP3ファイルを再生する MP3

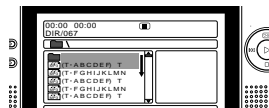
CD-R/RW、SDカードに記録されているMP3形式の音楽ファイルを再生することができます。
 MP3形式のファイルで拡張子「.mp3」が付加されているファイルを再生できます。
 MP3形式ファイルのサンプリング周波数とビットレートは次のようになります。
 ... 32kHz 44.1kHz 48kHz 32- 320kbps (固定または可変のビットレート)
 MPEGオーディオレイヤー 3のみ対応しています。

MP3ファイルの再生について

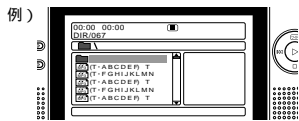
CD-R/RWは、ISO9660フォーマットに準拠したディスクのみ対応しています。
 パケットライトソフト、マルチセッション形式には対応していません。
 オーディオCDトラックとMP3ファイルが混在したCDはMP3のみ再生します。
 (シングルセッション時のみ)
 ファイル構成やサイズによっては、MP3ファイルを読み取るのに 份以上かかることがあります。
 高品質の音質を得るには 44.1kHzのサンプリング周波数、128kbps以上のビットレートでの記録をおすすめします。
 ファイル名、フォルダー名は半角英数字と_(アンダースコア)、-(ハイフン)で入力されている場合のみ表示されます。それ以外の文字は正しく表示されません。
 読み込み可能なフォルダー数、ファイル数は書き込みソフトにより異なります。
 MP3ファイルは記録された順序で再生できないことがあります。
 MP3のID3タグには対応していません。
 MP3作成のエンコードソフトによって、曲の前後や曲にノイズが入ったり、再生できないことがあります。なお、エンコードソフトやエンコードなどのパソコン操作に関するお問い合わせについては、ソフト会社またはパソコン販売元にお問い合わせください。

MP3ファイルを再生する

1. 「ディスクを再生する」または「SDカードを再生する」の手順で、ディスクまたはSDカードをセットします。
15・24ページをご覧ください。
4. 方向キーボタン(▲▼)を押して、再生したいファイルを選びます。



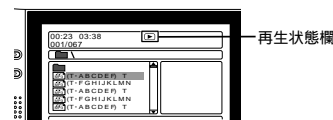
2. 画面にファイルブラウザ(ファイル一覧画面)が表示され、最初のフォルダーのファイル/フォルダーの一覧画面が表示されます。



3. リモコンの方向キーボタンを押して、再生したいMP3ファイルのあるフォルダーを選びます。

方向キーボタン(▲▼)を押すたびに、上または下のファイルやフォルダーへカーソルが移動します。
 フォルダー内のサブフォルダーを選ぶときは対象のサブフォルダーを選択した後、決定ボタンか方向キーボタン(⊙)を押すとサブフォルダーの内容が表示されます。
 「…」の表示されたフォルダーを選択した後、決定ボタンか方向キーボタン(⊙)を押すと、前のフォルダー画面に戻ることができます。また、方向キーボタン(⊙)を押しても、前のフォルダー画面に戻ることができます。

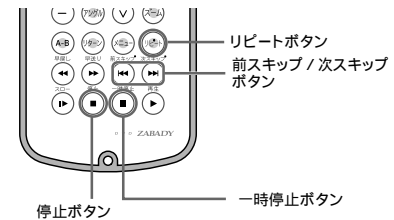
5. 決定ボタンまたは再生ボタンを押します。



選択したファイルが再生された後、以降のMP3ファイルが順に再生されます。

画面の再生状態欄に▶が表示され、再生中のファイル名またはフォルダー名の部分の色が変わります。

MP3ファイルを再生する(つづき) MP3



再生を止める

本体またはリモコンの停止ボタンを押します。
 再生中のファイルが停止します。

△注意

MP3再生にはメモリー機能(16ページ)がありません。

一時停止する

再生中にリモコンの一時停止ボタンを押します。

再生中のファイルが一時停止します。

通常の再生に戻るときは
 本体またはリモコンの再生ボタンを押します。

ファイルを飛び越す/頭出しする

再生中に本体またはリモコンの次スキップボタンまたは前スキップボタンを押します。

次のファイルの頭から、または前のファイルの頭から再生します。

△注意

同じフォルダーに、JPEG形式やMPEG形式のファイルが記録されていて、再生中のファイルの次または前のファイルが

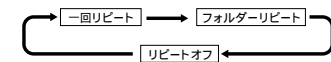
- JPEG形式の場合
MP3ファイルを再生しながら、JPEGファイルがスライドショー再生されます。(27ページ)
- MPEG形式の場合
MP3ファイルを再生を停止して、MPEG4ファイルが再生されます。(29ページ)

通常のMP3ファイルの再生に戻るには、方向キーボタン(▲)を押してファイルブラウザ(ファイル一覧画面)を表示させてMP3ファイルを選択します。

繰り返し再生する

再生中にリピートボタンを押します。

リピートボタンを押すたびに以下のように表示が切り替わります。



画面表示	動作
一回リピート	...再生中のファイルを繰り返す
フォルダールリピート	...フォルダー全体を繰り返します。
リピートオフ	...リピート再生を取り消します。 フォルダー最後のファイルを再生すると、停止する。

△注意

電源を入/切したり、ディスクカバーを開閉したときはリピート再生は解除されます。

使いかた(DVDEード・SDEード)

JPEG7ファイルを再生する

CD-R/RW SDカードに記録されているJPEG形式の画像ファイルを再生することができます。

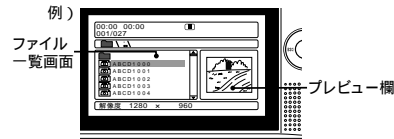
JPEG7ファイルの再生について

CD-R/RWは、ISO 9660フォーマットに準拠したディスクのみ対応しています。パケットライトソフト、マルチセッション形式には対応していません。JPEG形式のファイルで拡張子「.jpg」が付加されているファイルを再生できます。オーディオCDトラックとJPEG7ファイルが混在したCDはJPEGのみ再生します。(シングルセッション時のみ)ファイル構成やサイズによっては、JPEG7ファイルを読み取るのに 份以上かかることがあります。ファイル名、フォルダー名は半角英数字と_(アンダースコア)、-(ハイフン)で入力されている場合のみ表示されます。それ以外の文字は正しく表示されません。読み込み可能なフォルダー数、ファイル数は書き込みソフトにより異なります。ファイルサイズが大きい場合は、ディスプレイに表示されるまで時間がかかることがあります。

JPEG7ファイルを再生する

1. 「ディスクを再生する」または「SDカードを再生する」の手順で、ディスクまたはSDカードをセットし、電源を入れます。
15・24ページをご覧ください。

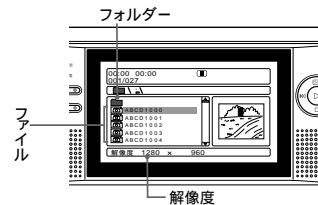
2. 画面にファイルブラウザ(ファイル一覧画面)が表示されます。プレビュー欄に、選択した画像ファイルのプレビューが表示されます。



3. リモコンの方向キーボタンを押して、再生したいJPEG7ファイルのあるフォルダーを選びます。

方向キーボタン(▲▼)を押すたびに、上または下のファイルやフォルダーへカーソルが移動します。フォルダー内のサブフォルダーを選ぶときは対象のサブフォルダーを選択した後、決定ボタンか方向キーボタン(▶)を押すとサブフォルダーの内容が表示されます。「...」の表示されたフォルダーを選択した後、決定ボタンか方向キーボタン(▶)を押すと、前のフォルダー画面に戻ることができます。また、方向キーボタン(◀)を押しても前のフォルダー画面に戻ることができます。

4. 方向キーボタン(▲▼)を押して、再生したいファイルを選びます。



5. 決定ボタンまたは再生ボタンを押します。

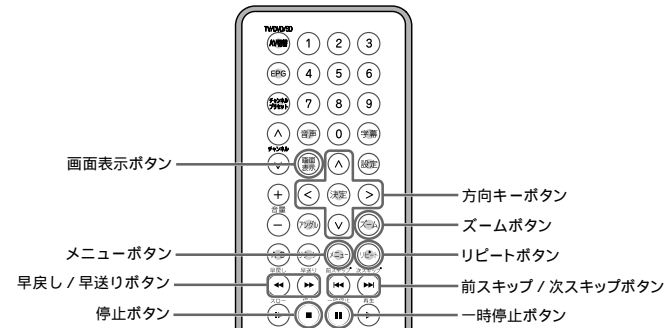


選択した画像から順にスライドショー再生されます。

△注意

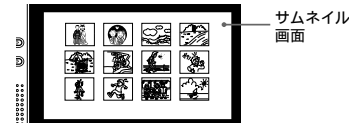
枚のディスクおよびSDカードの同じフォルダーにMP3形式の音楽ファイルとJPEG形式の画像ファイルやMPEG形式の動画ファイルが記録されている場合に、JPEGを選択して再生すると、MP3形式やMPEG4形式のファイルが自動的にスキップされてJPEG7ファイルのみが再生されます。

JPEG7ファイルを再生する(つづき)



スライドショー再生を止める

1. スライドショー再生中にリモコンのメニューボタンを押します。
スライドショー再生が停止し、サムネイル(縮小画像一覧)が表示されます。



2. 再びスライドショー再生を始めるには方向キーボタン(◀▶)を押して、見たい画像を選び、決定ボタンまたは再生ボタンを押します。
ファイルブラウザ(ファイル一覧画面)に戻るには方向キーボタン(▲▼)を押します。

一時停止する

スライドショー再生中にリモコンの一時停止ボタンを押します。
画面に(II)が表示され、再生中のファイルが一時停止します。通常のスライドショー再生に戻るときは決定または再生ボタンを押します。

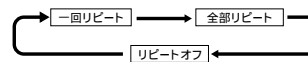
ファイルを飛び越す/頭出しする

- 次のファイルへ進むには
1. スライドショー再生中に本体またはリモコンの次スキップボタンを押します。
再生中のファイルの次のファイルを再生します。
 2. スライドショー再生中に本体またはリモコンの前スキップボタンを押します。
再生中のファイルの1つ前のファイルを再生します。

繰り返し再生する

リモコンのリピートボタンを押して、リピートモードを選びます。

押すたびに以下のように表示が切り替わります。



- 画面表示
- 動作
- 一回リピート ...スライドショー再生中のファイルを繰り返し表示します。
 - 全部リピート ...フォルダー全体を繰り返します。
 - リピートオフ ...リピート再生を取り消します。フォルダー最後のファイルを再生すると、停止する。

△注意

電源を入/切したり、ディスクカバーを開閉すると、リピート再生は取り消されます。

画像を拡大・縮小する[ズーム]

画像を拡大または縮小表示することができます。

1. リモコンのズームボタンを押します。
押すたびに倍率が切り替わります。
100% 125% 150% 200%
ズーム取消し 50% 75%
2. 方向キーボタンを押すと、拡大部分を移動させることができます。
元の大きさに戻すにはズームボタンを繰り返し押してください。

画面を回転・反転する

スライドショー再生中または一時停止中に、方向キーボタン(◂◃)を押して、画像を回転できます。押すたびに画像が回転します。

使いかた (DVD-E ド・SDE ド)

MPEG4 ファイルを再生する



CD-R/RW、SDカードに記録されているMPEG形式の動画ファイルを再生することができます。
MPEG形式のファイルで、拡張子「.mpeg」、「.mp4」、「.avi」、「.dat」が付加されているもの。

MPEG4ファイルの再生について

CD-R/RWは、ISO 9660フォーマットに準拠したディスクのみ対応しています。
パケットライトソフト、マルチセッション形式には対応していません。
オーディオCDトラックとMPEG4ファイルが混在したCDはMPEG4のみ再生します。
(シングルセッション時のみ)
ファイル構成やサイズによっては、MPEG4ファイルを読み取るのに 1分以上かかることがあります。
ファイル名、フォルダー名は半角英数字と_ (アンダースコア)、- (ハイフン) で入力されている場合のみ表示されます。それ以外の文字は正しく表示されません。
読み込み可能なフォルダー数、ファイル数は書き込みソフトにより異なります。
MPEG4ファイルは記録された順序で再生できないことがあります。

注意

枚のディスクおよびSDカードの同じフォルダーにMPEG形式の動画ファイルとMP形式の音楽ファイルやJPEG形式の画像ファイルが記録されている場合に、MPEGを選択して再生すると、MP形式やJPEG形式のファイルが自動的にスキップされて、MPEG4ファイルのみが再生されます。

MPEG4ファイルを再生する

1. 「ディスクを再生する」または「SDカードを再生する」の手順で、ディスクまたはSDカードをセットし、電源を入れます。
15・24ページをご覧ください。

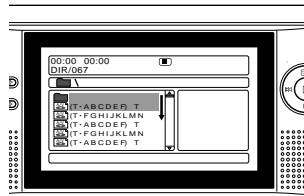
2. 画面にファイルブラウザ(ファイル一覧画面)が表示され、最初のフォルダーのファイル/フォルダーの一覧画面が表示されます。



3. リモコンの方向キーボタンを押して、再生したいMPEG4ファイルのあるフォルダーを選びます。

方向キーボタン(▲▼)を押すたびに、上または下のファイルやフォルダーへカーソルが移動します。
フォルダー内のサブフォルダーを選ぶときは対象のサブフォルダーを選択した後、決定ボタンか方向キーボタン(▶)を押すとサブフォルダーの内容が表示されます。「.」の表示されたフォルダーを選択した後、決定ボタンか方向キーボタン(▶)を押すと、前のフォルダー画面に戻ることができます。また、方向キーボタン(◀)を押しても、前のフォルダー画面に戻ることができます。

4. 方向キーボタン(▲▼)を押して、再生したいファイルを選びます。



5. 決定ボタンまたは再生ボタンを押します。

選択したファイルが再生された後、以降のMPEG4ファイルが順に再生されます。

MPEG4 ファイルを再生する(つづき)



再生を止める

本体またはリモコンの停止ボタンを押します。

一時停止する

再生中にリモコンの一時停止ボタンを押します。

通常の再生に戻すときは
本体またはリモコンの再生ボタンを押します。

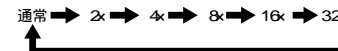
ファイルを飛び越す / 頭出しする

再生中に本体またはリモコンの次スキップボタンまたは前スキップボタンを押します。

次のファイルの頭から、または前のファイルの頭から再生します。

早送り・早戻しする

再生中にリモコンの早送りボタンまたは早戻しボタンを押します。



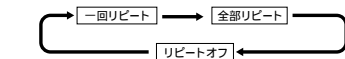
押すたびに速さが切り替わります。
画面にはスピードが表示されます。

通常の再生に戻すときは再生ボタンを押します。

繰り返し再生する

再生中にリモコンのリピートボタンを押します。

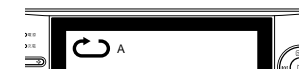
リピートボタンを押すたびに以下のように表示が切り替わります。



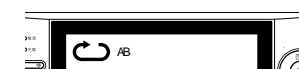
画面表示	動作
一回リピート	...再生中のファイルを繰り返す
全部リピート	...フォルダー全体を繰り返します。
リピートオフ	...リピート再生を取り消します。 フォルダー最後のファイルを再生すると、停止する。

再生したい部分だけ繰り返し再生する

1. 再生中に繰り返し再生したい部分の始点(A)でリモコンのA-Bボタンを押します。



2. 繰り返し再生したい部分の終点(B)でもう一度リモコンのA-Bボタンを押します。



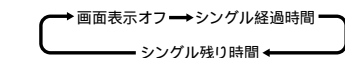
自動的にA点に戻り、指定した部分(A-B間)を繰り返し再生します。

通常の再生に戻すには
もう一度A-Bボタンを押します。画面に「リピートオフ」と表示され、A-B間リピートが解除されます。

再生時間を表示する

画面に経過時間や残り時間を表示することができます。
再生中にリモコンの画面表示ボタンを押します。

押すたびに、次のように表示が切り替わります。



使いかた(TVモード)

本製品でご覧になれるテレビ放送

本製品では、地上デジタル放送のワンセグ放送を視聴することができます。

本製品は、地上アナログ放送や、地上デジタル放送のハイビジョン放送は受信できません。
本製品は、データ放送および緊急警報放送は受信できません。また、地上デジタル放送の双方向サービスは利用できません。

ワンセグとは？

ワンセグは、携帯機器向けの地上デジタルテレビ放送の名称です。地上デジタルテレビ放送のチャンネルの帯域を13箇のセグメント(区分)に分割し、そのうち1箇のセグメントを利用して放送されています。

ワンセグの特徴

受信状態	移動中は、従来のアナログ放送よりも安定して電波を受信できます。 電波状態が悪くなると、映像が止まったり、音声が途切れたりすることがあります。
画質	携帯機器向けの放送のため、画質が粗く感じられたり、映像の動きがなめらかでなかったりすることがあります。
受信できる地域	地方によって、受信できる地域が限られます。
便利な使いかた	視聴中のチャンネルの番組表や、番組情報を見ることができます。

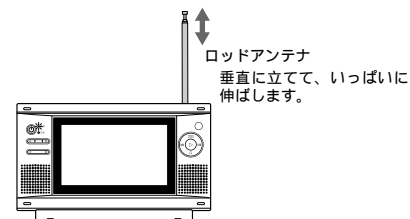
ワンセグについての情報は、下記ホームページなどでもご確認ください。
社団法人 デジタル放送推進協会 (Dpa) <http://www.dpa.or.jp/>

△注意

ワンセグ放送は2006年末までに全都道府県で放送が開始されましたが、地域や放送局によって受信できない場合がありますので、ご使用になる地域の放送局へお問い合わせください。
従来のアナログ放送を受信できる地域でも、ワンセグ放送を受信できない場合があります。
ワンセグ放送が受信可能な地域でも、地形や建物などによって電波がささげられる場所や、電波が弱い場所では、受信できない場合があります。また、トンネル・地下・建物内などで電波が届かない場合は受信はできません。
ワンセグ放送は高密度にデータが圧縮処理されているため、受信後にデータを復元処理して画面に表示するまで数秒かかります。そのため時報なども実際の時刻より数秒遅れて表示されますので、ご注意ください。

基本的な使いかた

1. ロッドアンテナを伸ばします。



△注意とお願い

ロッドアンテナを無理に引き出すと折れや抜けの原因になります。
ロッドアンテナに無理な力が加わらないように扱ってください。

2. TVモードに切り替えます。(13ページ)

3. 必要によってチャンネル設定を行います。

本製品を初めてお使いになるとき 初期スキャンを行ってください。(33ページ)

チャンネル設定の方法は2通りあります。
スキャン (34ページ)
地域設定 (35ページ)

4. ワンセグ放送を選局します。

選局の方法は4通りあります。
アップダウンで選局する (36ページ)
チャンネル番号で選局する (36ページ)
チャンネルリストから選局する (37ページ)
チャンネルシークで選局する (38ページ)

5. ロッドアンテナの向きや長さを変えて、受信状態を調整します。(38ページ)

使いかた(TVモード)

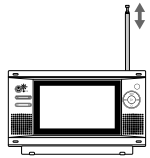
チャンネル設定

本製品を初めてお使いになるとき

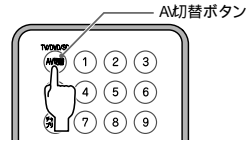
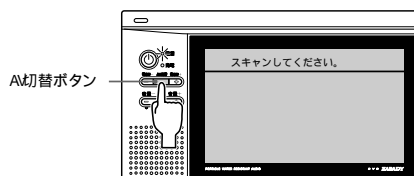
初期スキャン

受信可能なワンセグ放送の放送局を検索し、自動的にチャンネルリストに登録します。本製品を初めてお使いになるときは、まずこの初期スキャンを行ってください。

1. ロッドアンテナを伸ばします。(32ページ)

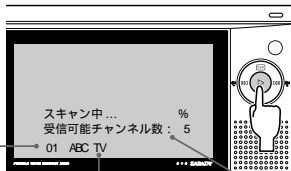


2. TVモードに切り替えます。(13ページ)



画面に「スキャンしてください。」と表示されます。

3. 本体の再生ボタンまたはリモコンのチャンネルプリセットボタンを押します。



画面に「スキャン中... %」と表示され、受信できる放送局を自動的に検索します。受信できた放送局がチャンネルリストに登録されます。

チャンネル番号 → 01 ABC TV
 受信した放送局名
 登録できた放送局数

スキャンが終了すると、登録された放送局の中で、もっともチャンネル番号の小さい放送局に切り替わります。

チャンネル番号とは？

各放送局に割り当てられた番号です。リモコンの数字ボタンを使ってこのチャンネル番号を選択すると、対応する放送局を直接選局することができます。(36ページ)

△注意とお願い

ワンセグ放送の電波が1局も受信できない場合は、再度「スキャンしてください。」と表示されます。その場合は、場所を変えて再度初期スキャンを行ってください。受信状態によっては、いくつかの放送局が登録されない場合があります。その場合は、場所を変えてスキャンを行ってください。(34ページ) 登録したチャンネルリストの内容は、電源を切ったあとも記憶されています。

チャンネル設定(つづき)

再度チャンネル設定を行うとき

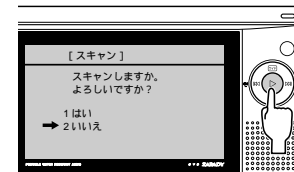
いくつかの放送局がチャンネルリストに登録できなかった場合や、ご利用になる地域が変更になった場合は、「スキャン」または「地域設定」によって、再度チャンネル設定を行うことができます。

△注意

再度チャンネル設定を行うと、以前のチャンネルリストの内容は消去され、新しく登録されます。

スキャン

1. リモコンのチャンネルプリセットボタン、または本体の再生ボタンを押します。



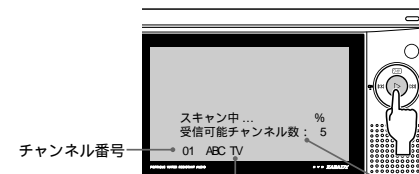
画面にスキャンを行うかどうかの確認画面が表示されます。

2. リモコンの方向キーボタン(△▽)、または本体の音量調節ボタンを押して、「はい」を選択します。



スキャンを中止したい場合は、「いいえ」を選択してください。

3. リモコンの決定ボタン、または本体の再生ボタンを押します。



チャンネル番号 → 01 ABC TV
 受信した放送局名
 登録できた放送局数

画面に「スキャン中... %」と表示され、受信できる放送局を自動的に検索します。

使いかた (TVモード)

チャンネル設定 (つづき)

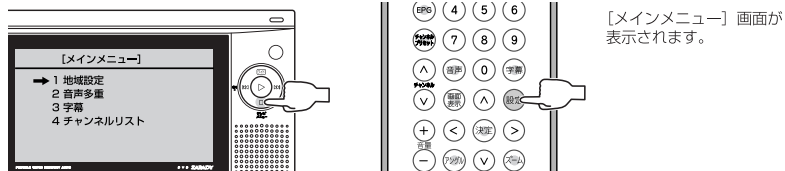
地域設定

ご利用になる地域を選択することにより、その地域で放送されている放送局を自動的にチャンネルリストに登録します。各地域の放送局があらかじめ本製品に登録されているため、電波状態が悪い場合でもチャンネルリストに登録することができます。

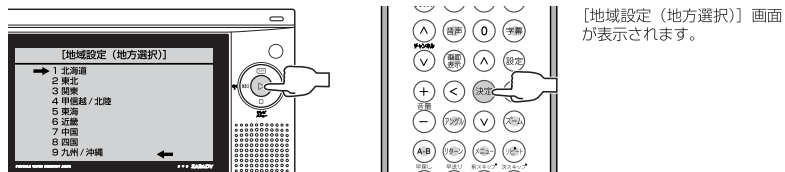
▲注意とお願い

本製品に登録されている各地域の放送局は、本製品の発売時点の情報に基づいています。あらたに開局した放送局や、既存放送局の周波数に変更された場合は、地域設定では正しく登録されません。この場合はスキャン (34 ページ) でチャンネル設定を行ってください。

1. リモコンの設定ボタン、または本体のテレビメニューボタン (停止ボタン) を押します。



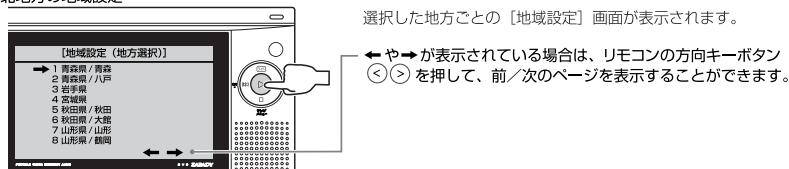
2. リモコンの決定ボタン、または本体の再生ボタンを押します。



3. リモコンの方向キーボタン (▲▼)、または本体の音量調節ボタンを押してご利用になる地方を選択します。

4. リモコンの決定ボタン、または本体の再生ボタンを押します。

例) 東北地方の地域設定



5. 同様に、ご利用になる県や地域を選択し、リモコンの決定ボタン、または本体の再生ボタンを押します。

約4秒後に、[メインメニュー] 画面に戻ります。

6. リモコンの設定ボタン、または本体の停止ボタンを押して、[メインメニュー] 画面を消します。

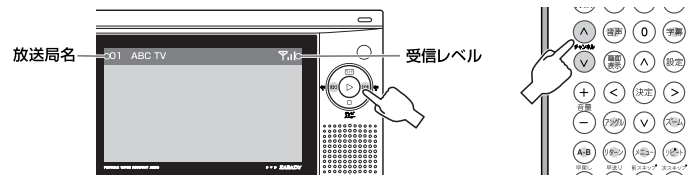
選択した地域の放送局がチャンネルリストに登録されます。

- [メインメニュー] 画面や [地域設定] 画面で、リモコンの設定ボタン、または本体の停止ボタンを押すと、テレビ画面に戻ります。

選局する

アップダウンで選局する

リモコンのチャンネル切替ボタン (▲▼)、または本体の前スキップボタン/次スキップボタンを押して、チャンネルを切り替えます。



チャンネルリストに登録した放送局が、チャンネル番号の順に切り替わります。
次の放送局…リモコンのチャンネル切替ボタン (▲) または本体の次スキップボタン
前の放送局…リモコンのチャンネル切替ボタン (▼) または本体の前スキップボタン



- 電波を受信できないときは、画面に「受信できません。」と表示されます。
→「受信状態の調整」(38 ページ) をご覧ください。

チャンネル番号で選局する

チャンネルリストに登録された放送局を、チャンネル番号で選局することができます。リモコンの数字ボタンを押して、チャンネル番号を選択します。

- 例) チャンネル番号 05 「□□□放送」を選局する。
→リモコンの数字ボタン (5) を押す。

お知らせ

選局できるのは、チャンネル番号が 01 ~ 09 の放送局に限ります。
チャンネル番号 10 以上の放送局は、チャンネル番号で選局することができません。

- チャンネルリストに登録されていないチャンネル番号を選択すると、「登録されていません。」と表示されます。

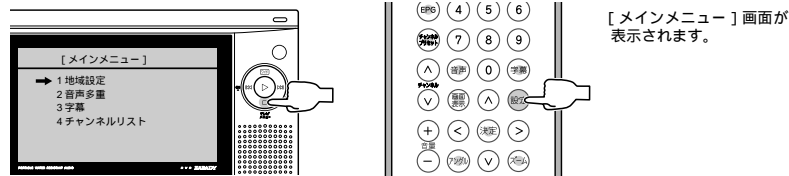
使いかた(TVモード)

選局する(つづき)

チャンネルリストから選局する

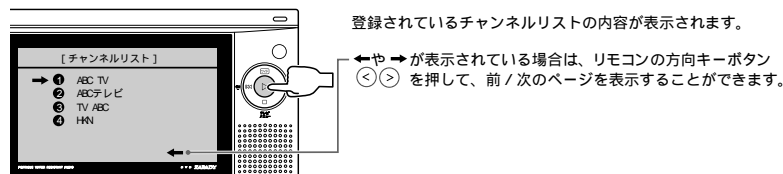
チャンネルリストを表示して、登録されている放送局の中から選局します。

1. リモコンの設定ボタン、または本体のテレビメニューボタン(停止ボタン)を押します。



2. リモコンの方向キーボタン(▲▼),または本体の音量調節ボタンを押して、「4 チャンネルリスト」を選択します。

3. リモコンの決定ボタン、または本体の再生ボタンを押します。



4. リモコンの方向キーボタン(▲▼),または本体の音量調節ボタンを押して、選局したい放送局を選びます。

5. リモコンの決定ボタン、または本体の再生ボタンを押します。

選択した放送局に切り替わります。

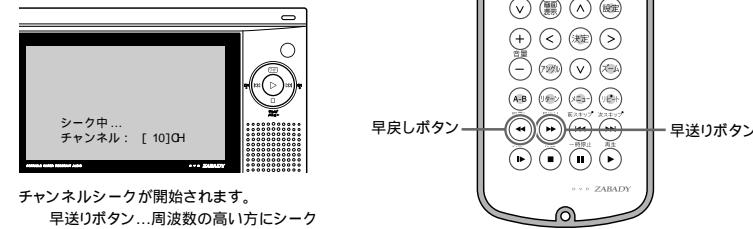
[メインメニュー]画面やチャンネルリスト表示画面で、リモコンの設定ボタン、または本体の停止ボタンを押すと、テレビ画面に戻ります。

選局する(つづき)

チャンネルシークで選局する

チャンネルリストに登録されていない放送局を検索(シーク)して受信することができます。

1. リモコンの早送りボタンまたは早戻しボタンを押します。



2. 放送局を受信するとチャンネルシークが停止し、受信画面に切り替わります。

希望の放送局を受信するまで、この操作を繰り返してください。

チャンネルリストに登録されていない放送局をチャンネルシークで受信した場合、1局だけチャンネルリストに追加登録されます。
(前回チャンネルシークによってチャンネルリストに登録されていた放送局は、登録が解除されます。)

受信状態の調整

地形や建物などによって電波がさざぎられたり、電波が弱い場所では、受信状態が悪くなります。受信状態が悪いと、映像が止まったり、音声がとぎれたり、受信できない場合があります。このようなときは受信レベルの表示を見ながら、ロッドアンテナの向きや長さを調整したり、受信する場所を変えてみてください。受信状態がよくなる場合があります。



受信レベル表示について 現在受信している放送局の受信状態を表します。

「電波強度弱」 「受信できません」
 良好 ----- 受信不可

△注意

ワンセグ放送が受信可能な地域でも、地形や建物などによって電波がさざぎられる場所や、電波が弱い場所では、受信できない場合があります。また、トンネル・地下・建物内などで電波が届かない場合は受信できません。ロッドアンテナには無理な力を加えたりしないでください。破損の原因になります。

使いかた(TVEード)

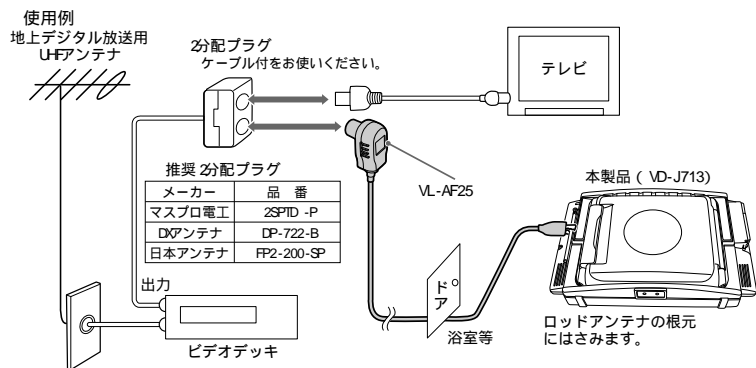
アンテナケーブルを接続する

受信状態がよくない場合は、別売のクリップ付防滴アンテナケーブルを使用することで、受信状態を改善することができます。

クリップ付防滴アンテナケーブルをご希望の方は、「別売品の申し込みかた」(49ページ)をご覧ください。

クリップ付防滴アンテナケーブル(品番: VL-AF25) 価格 5,250円(本体価格 5,000円)
ケーブル長 約 10m
(2008年 7月現在の価格です。変更することもあります。)

市販の分配プラグを通して、必ずビデオデッキやレコーダーのアンテナ出力端子に接続します。



注意

クリップ付防滴アンテナケーブルを使ってワンセグ放送を受信するには、地上デジタル放送の送出局に向けてUHFアンテナを設置する必要があります。また専用のデジタルアンテナやデジタル対応のブースター、混合器などが必要になる場合もあります。

(すでにご家庭のテレビで地上デジタル放送をご覧になっている場合は不要です。)

クリップ付防滴アンテナケーブルは、すべてのチャンネルの受信を保証するものではありません。

受信状態が改善すると、映像や音声は途切れにくくなりますが、ワンセグ放送自体の画質は変わりません。

ケーブルテレビをご覧のご家庭では、一部またはすべてのチャンネルが受信できない場合があります。

製品の形状がイラストと若干異なる場合があります。

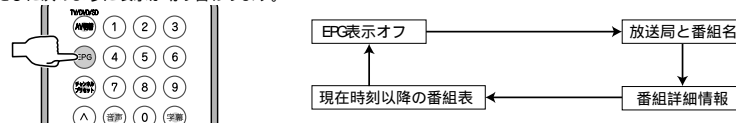
EPCを表示する

EPCとは...

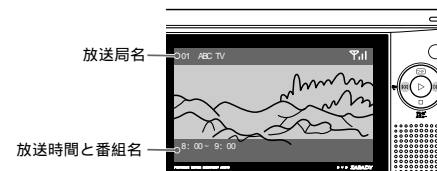
電子番組ガイドのことです。現在受信している放送局や番組の情報、これから放送される番組などを確認することができます。

番組の受信中に、リモコンのEPCボタンを押します。

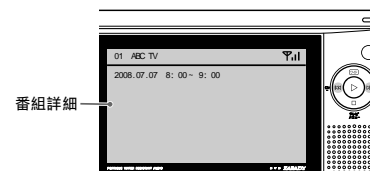
押すたびに次のように表示が切り替わります。



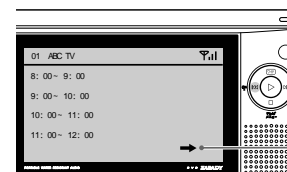
放送局と番組名



番組詳細情報



現在時刻以降の番組表



← や → が表示されている場合は、リモコンの方向キーボタン(◀ ▶)を押して、前/次のページを表示することができます。

約 10秒間操作しないと、EPC表示は自動的にオフになります。

注意

放送局や番組によって、表示される情報は異なります。番組に関するデータが取得されない場合は、番組名や番組情報は表示されません。

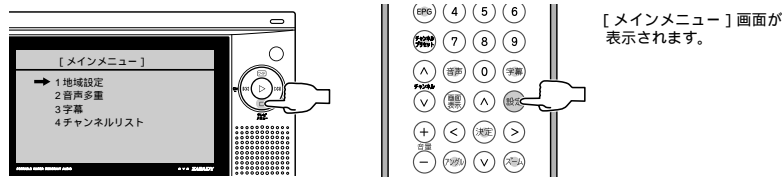
使いかた(TVモード)

番組の音声を切り替える

受信している番組の音声を切り替えることができます。

切り替えられる音声は、放送されている番組によって異なります。
番組によっては音声の切り替えができないものがあります。

1. リモコンの設定ボタン、または本体のテレビメニューボタン（停止ボタン）を押します。



2. リモコンの方向キーボタン（上/下）、または本体の音量調節ボタンを押して、「2 音声多重」を選択します。

3. リモコンの決定ボタン、または本体の再生ボタンを押します。



4. リモコンの方向キーボタン（上/下）、または本体の音量調節ボタンを押して、聞きたい音声を選択します。

5. リモコンの決定ボタン、または本体の再生ボタンを押します。

6. リモコンの設定ボタン、または本体の停止ボタンを押して、[メインメニュー]画面を消します。

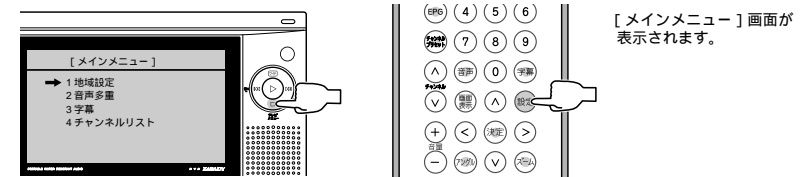
お知らせ

リモコンの音声ボタンでも、音声を切り替えることができます。
音声ボタンを押すたびに、「主音声」「副音声」「主+副音声」が切り替わります。

字幕を切り替える

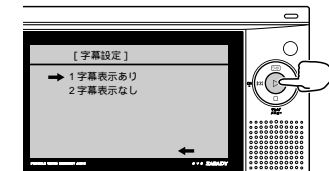
字幕情報のついた番組を受信しているとき、字幕を画面に表示したり消したりすることができます。
字幕情報のない番組では字幕は表示されません。

1. リモコンの設定ボタン、または本体のテレビメニューボタン（停止ボタン）を押します。



2. リモコンの方向キーボタン（上/下）、または本体の音量調節ボタンを押して、「3 字幕」を選択します。

3. リモコンの決定ボタン、または本体の再生ボタンを押します。



4. リモコンの方向キーボタン（上/下）、または本体の音量調節ボタンを押して、字幕表示のあり/なしを選択します。

5. リモコンの決定ボタン、または本体の再生ボタンを押します。

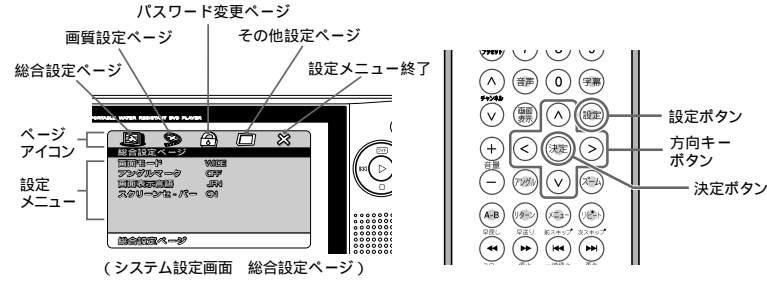
6. リモコンの設定ボタン、または本体の停止ボタンを押して、[メインメニュー]画面を消します。

お知らせ

リモコンの字幕ボタンでも、字幕表示のあり/なしを切り替えることができます。
字幕ボタンを押すたびに、字幕表示ありと字幕表示なしが切り替わります。

システム設定(DMEード・SDEード)

システム設定は、DMEードおよびSDEードの時に有効な機能です。各種設定はディスクに記録された設定が優先されます。



各種設定を表示する

1. リモコンの設定ボタンを押し、システム設定画面を表示させます。
2. 方向キーボタン(◀▶)で設定したいページのアイコンを選び、決定ボタンを押しします。
選んだページに切り換わります。もう一度方向キーボタン(◀▶)を押すと、手順4に戻って選び直すことができます。
3. 方向キーボタン(▲▼)で項目を選び方向キーボタン(▲▼◀▶)決定ボタンを使って設定します。

設定項目については各設定ページの説明をご覧ください。

システム設定画面を消すには
手順2、3で決定ボタンをもう一度押します。

総合設定

総合設定ページ

1. リモコンの設定ボタンを押し、システム設定画面を表示させます。
2. 方向キーボタン(◀▶)で総合設定ページのアイコンを選び、決定ボタンを押しします。

画面モード

AV出力端子を外部のテレビに接続する場合(48ページ)、テレビのサイズに合わせて、出力する映像のサイズを切り替えます。

本体の画面の映像のサイズも変化します。



ノーマル / PS(パンスキャン)

通常のテレビ(4:3)に接続したときに選択してください。ワイド画面の左右をカットして表示します。

ノーマル / LB(レターボックス)

通常のテレビ(4:3)に接続したときに選択してください。ワイド画面対応ディスクを再生したとき、レターボックス(画面上下に黒い帯のある映像)で表示します。

ワイド

ワイドテレビに接続したときに選択します。ワイド画面対応ディスクを再生したときフル画像で再生します。

総合設定(つづき)



アングルマーク

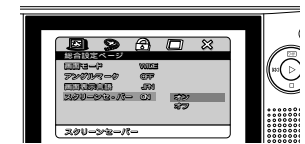
マルチアングルDVDを再生しているときに表示されるアングルマークの表示 / 非表示を設定します。



オン：アングルマークを表示します。
オフ：アングルマークを表示しません。

スクリーンセーバー

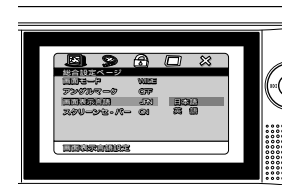
画面の焼き付け防止のためのスクリーンセーバー機能のオン / オフを設定します。



再生停止後、数分間操作入力がないとスクリーンセーバーが表示されます。どれかのボタンを押すと停止画面に戻ります。

画面表示言語

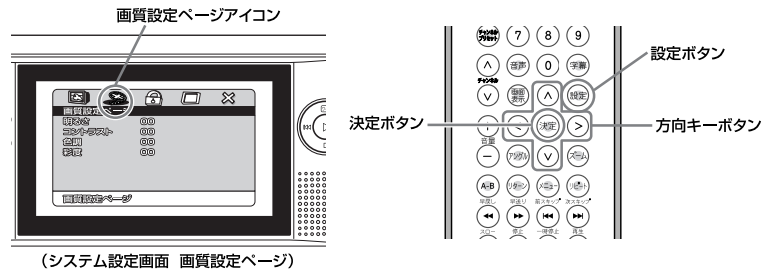
システム設定画面や画面に表示される設定言語を設定します。



システム設定 (DVDモード・SDモード)

画質設定

この設定では、AV出力端子に接続した機器の画質も変わります。

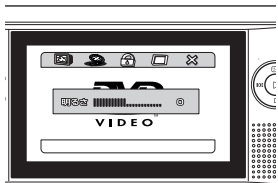


画質設定ページ

1. リモコンの設定ボタンを押して、システム設定画面を表示させます。
2. 方向キーボタン \leftarrow \rightarrow を押して、画質設定ページのアイコン を選び、決定ボタンを押します。
3. 方向キーボタン \uparrow \downarrow を押して、項目を選択します。

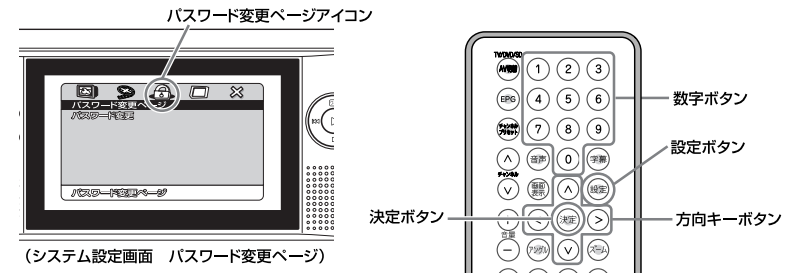
明るさ 画像の明るさを調整します。	色調 画像の色調（色あい）を調整します。
コントラスト 画像のコントラストを調整します。	彩度 画像の彩度（色の濃さ）を調整します。

4. 決定ボタンを押してから方向キーボタン \leftarrow \rightarrow を押して、画質を調整します。



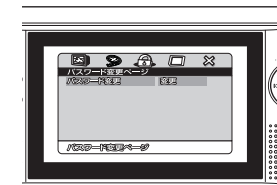
5. 決定ボタンを押して、設定を終了します。

パスワード変更



パスワード変更ページ

視聴年齢制限設定で必要になるパスワードの設定をします。



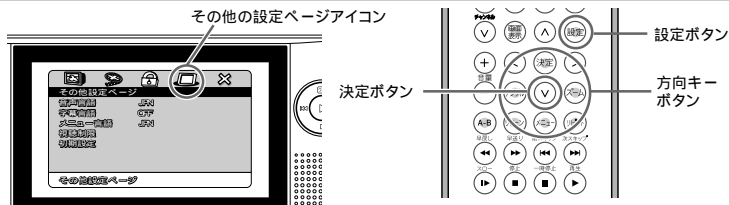
1. リモコンの設定ボタンを押して、システム設定画面を表示させます。
2. 方向キーボタン \leftarrow \rightarrow を押して、パスワード変更ページのアイコン を選び、決定ボタンを3回押します。
パスワード入力画面が表示されます。
3. 旧パスワード数字4桁をリモコンの数字ボタンで入力します。
初期状態のパスワードは「3308」です。
入力時は「×」が表示されます。
4. 新しいパスワード数字4桁を入力します。
5. 確認のため、もう一度新しいパスワード4桁を入力します。
6. 決定ボタンを押します。
暗証番号を忘れたときは
初期設定のパスワード「3308」を入力してください。



システム設定(DMDEード・SDEード)

その他の設定ページ

ディスクまたはSDカードの読み込み中や、再生中は選択できません。停止状態かディスクが入っていない状態で設定してください。
ディスクによっては設定を変更できない場合があります。



音声言語

複数の音声が記録されているディスクの場合、希望の音声を選ぶことができます。



1. リモコンの方向キーボタンを押して、設定メニューの「音声言語」を選びます。
2. 方向キーボタン(下)または決定ボタンを押します。
3. 方向キーボタン(上/下)を押して、言語を選びます。
4. 決定ボタンを押して、設定を確認します。選択した設定に変更されます。

視聴制限(視聴年齢制限設定)

暴力場面などを含むDMディスクには、見る人の年齢によって視聴を制限できるようにレベル設定されているものがあります。本製品ではどのレベルまで再生できるかを設定できます。適切なレベルはお客様ご自身で動作させて、ご確認ください。「音声言語」と同様の手順で設定します。

設定後、パスワード入力画面が表示されますので、リモコンの数字ボタンで4桁のパスワードを入力して決定ボタンを押してください。

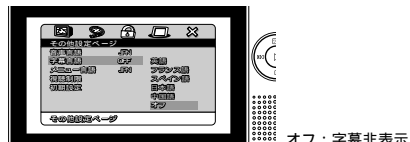


1 2 3 4 5 6 7 8
制限大 制限小
8.ADLT(視聴制限なし)

字幕言語

複数の字幕が記録されているディスクの場合は、希望の字幕を選ぶことができます。また、字幕をオフにすることもできます。

「音声言語」と同様の手順で設定します。



オフ: 字幕非表示

メニュー言語設定

複数のメニュー言語が記録されているディスクの場合、希望のメニュー言語を選ぶことができます。

「音声言語」と同様の手順で設定します。



初期設定

工場出荷時の初期設定に戻します。「視聴制限」と「パスワード」は初期化されませんので、ご注意ください。



暗証番号を忘れたときは

初期設定のパスワード「3308」を入力してください。

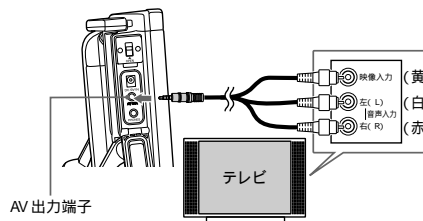
外部の機器と接続する

付属の専用ステレオビデオコードを使い、以下のように本機と他の機器をつないで使用することができます。くわしくは、接続する機器の取扱説明書も併せてご覧ください。

△注意

市販品のコードを使用した場合、画像や音声が正しく出ない場合があります。ジャックカバーを開いて、他の機器と接続した状態では、防水にはなりません。

テレビに接続する(DMDEード/SDEード)

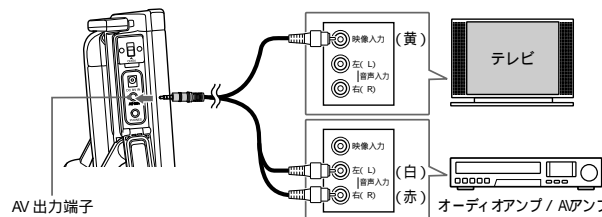


本製品で再生する映像や音声を、テレビで楽しむことができます。本製品のAV出力端子とテレビの映像・音声入力端子を接続します。

△注意

映像や音声がテレビに出力されるのはDMDEードとSDEードのみです。TVEードのときは出力されません。本製品の設置のしかたにより、テレビに出力する映像に色むらがでることがあります。その場合は、本製品をテレビから離してください。

AVアンプに接続する(DMDEード/SDEード)



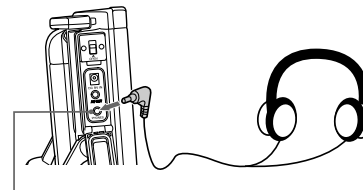
本製品で再生する映像をテレビに、音声をAVアンプに出力して楽しむことができます。映像出力プラグをテレビの映像入力端子に、音声出力プラグをAVアンプの音声入力端子に接続します。テレビとAVアンプが離れている場合は、市販品の延長コードを併用してください。

△注意

映像や音声がテレビやAVアンプに出力されるのはDMDEードとSDEードのみです。TVEードのときは出力されません。

ヘッドホンで音声を聞く

市販の3.5mmヘッドホンをご用意ください。



ヘッドホン端子

ヘッドホンを接続すると本体のスピーカーからは音が出ません。

△注意

大きな音量で長時間お聞きになると、聴力に悪影響が出る場合がありますのでご注意ください。

バッテリーパックの交換とリサイクルについて

内蔵のバッテリーパックは、約500回の充電ができます。ただし、周囲温度や使用時間などで変わります。充電しても使用時間が短かったり、電源が入らないときは、バッテリーパックの寿命です。新しいバッテリーパックをお求めください。バッテリーパックの購入については当社「お客様サービス係」までご相談ください。バッテリーパックは消耗品ですので、保証期間内でも無料修理の適用外となります。

バッテリーパック(品番: VD-BA21LP) 5,250円(本体価格5,000円)
(2006年7月現在の価格です。変更することもあります。)

〒959-0292 新潟県燕市吉田西太田2084-2 ツインバード工業(株)「お客様サービス係」 消費税法の改正により、消費税相当額を含んだ支払総額で価格を表示しています。

△警告

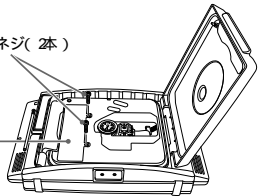
バッテリーパックを交換する、または本製品を廃棄する時以外に電池ふたを開けないでください。ぬれた手で電池ふたを開けないでください。本体がバッテリーパックで動作しなくなった(放電した)ことを確認してください。

バッテリーパックの取りはずし手順

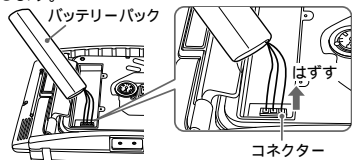
- DVDカバーを開きます。
- ネジ(2本)をドライバーを使ってはずし、電池ふたを開けます。

電池ふたネジ(2本)

電池ふた



- コネクタをはずしてバッテリーパックを取り出します。



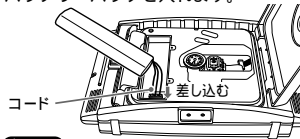
- 取り出したバッテリーパックはリサイクル協力店へお持ちください。



取りはずしたバッテリーパックは、お近くの販売店、又は各地方自治体の指示(条例)に従ってリサイクル処理してください。

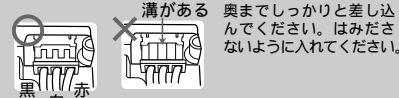
バッテリーパックの取付け手順

- バッテリーパックのコネクタを本体に接続して、バッテリーパックを入れます。

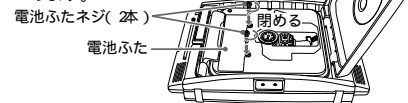


△注意

コネクタの向きに注意してください。



- 電池ふたを取付けて、2ヶ所の電池ふたネジを締めます。



△注意

電池ふたは確実に取付け、電池ふたネジは2ヶ所とも締めてください。本体が濡れている状態で電池ふたを開くと、本体内に水が入る場合がありますので、必ず乾いた状態で行ってください。

こんなときは

ご使用中に異常が生じた場合は、修理を依頼される前にまず次の点をお調べください。他の機器と接続している場合は、接続機器の説明書もよくお読みください。

全 般

こんなときは	原 因	処 置 方 法	参考ページ
電源が入らない。	ACアダプターまたはカーアダプター(別売)が抜けている。またはDCプラグが正しく接続されていない。	ACアダプター、またはカーアダプターをしっかり差し込んでください。	11
	バッテリーの残量が無い。バッテリーが充電されていない。	バッテリーを充電してください。	12
電源を入れてもすぐに切れる。	バッテリーの残量が少ない。バッテリーが充電されていない。	バッテリーを充電してください。	12
動作中に電源が切れる。	バッテリーが消費している。	新しいバッテリーに交換してください。 (バッテリーパックは消耗品のため保証対象外です。)	49
本体が正常に動作しない。	静電気などにより誤動作をしている。	電源を入れなおしてください。	13

映 像

こんなときは	原 因	処 置 方 法	参考ページ
画像が出ない。画像のサイズがおかしい	外部機器(テレビ)との接続の場合ステレオビデオコードが正しく接続されていない。市販品のコードを接続している。	付属のステレオビデオコードを正しく接続してください。	48
画像全体が白っぽい。または黒っぽい。	明るさの調整が合っていない。	明るさを調節してください。	14 45
	ディスクに大きな傷、汚れがついている。	ディスクを取り換えてください。ディスクの信号面を掃除してください。	6

音 声

こんなときは	原 因	処 置 方 法	参考ページ
音声がでない。	音量が下がっている。	音量を調節してください。	13
	本製品で再生できない記録状態のディスクまたはSDカードを使用している。	再生可能な記録状態のディスクまたはSDカードに交換してください。	7 8 24 25 29
	DTS音声を選択している。	本製品はDTS音声に対応していません。DTS以外の音声を選択してください。	8
	ヘッドホン端子にプラグが差し込まれている。	ヘッドホン端子からプラグを抜いてください。	48
ヘッドホンから音が出ない。	ヘッドホン端子に正しく差し込まれていない。	ヘッドホン端子に正しく接続してください。	48
音が途切れる。	電気雑音の発生しやすいところで使用している。	設置場所を変えてみてください。	
	ディスクに大きな傷、汚れがついている。	ディスクを取り変えてください。ディスクを掃除してください。	6
他のデジタル機器やテレビに雑音が出る。	本製品が他のデジタル機器やテレビに近づきすぎる。	本製品をそれらの製品から離して使用してください。	

別売品の申し込みかた

別売品として以下のものをご用意しています。ご希望の方は、付属の申し込みハガキをご利用になるが、直接「お客様サービス係」までお問い合わせください。

製品番号	製品名	価 格(送料別)
VD-C40	専用カーアダプター	3,675円(本体価格3,500円)
VL-AF25	クリップ付防滴アンテナケーブル	5,250円(本体価格5,000円)

〒959-0292 新潟県燕市吉田西太田2084-2 ツインバード工業(株)「お客様サービス係」 消費税法の改正により、消費税相当額を含んだ支払総額で価格を表示しています。消費税は平成16年4月現在の税率に基づいて計算されています。

こんなときは(つづき)

DVD/SD再生

こんなときは	原因	処置方法	参考ページ
再生が始まらない。	ディスクまたはSDカードが入っていない。	ディスクまたはSDカードを入れてください。	15 24
	ディスクを裏返しに入れている。	ラベル面を上に入れてください。	15
	本製品で再生できないディスクが入っている。	再生できるディスクを入れてください。	7 8
	ディスクが傾いて入っている。	ディスクをしっかりはめ込んでください。	15
	ディスクに大きな傷、汚れがついている。	ディスクを取り変えてください。 ディスクの信号面を掃除してください。	6
	視聴年齢制限が設定されている。	視聴年齢制限を解除または変更してください。	47
	リージョンコードが違っている。	リージョンコード2を含む、もしくは、ALLのディスクを入れてください。	8
	レンズ部に露がついている。	2~3時間放置します。	6
ボタン操作ができない。	ディスクにより、特定の操作が禁止されている。	故障ではありません。	8
音声、字幕が切り換えられない。	複数の音声、字幕が記録されていないディスクでは切り換えられません。	故障ではありません。	23
字幕が出ない。	字幕の記録されていないディスクでは字幕が表示されません。	故障ではありません。	23
	字幕が「オフ」になっている。	字幕を設定してください。	23 47
アングルを変えて見ることができない。	複数のアングルが記録されていないディスクではアングルを変えることができません。	故障ではありません。	22
MP3・JPEG・MPEG4のディスクやSDカードが再生できない。	対応フォーマットでない。 記録状態が悪い。	対応フォーマットで、記録状態のよいディスクやSDカードに交換してください。	7 24 25 27 29
DVD再生中に画像が乱れる、または暗い。	コピー禁止信号が入っているディスクを再生した場合に外部出力するテレビによっては画像が乱れたり、暗くなったり、しま模様が出る場合があります。	故障ではありません。	
DVDとCDで音量がちがう。	一般的にDVDよりもCDの方が記録レベルが高い。	故障ではありません。	

ワンセグ受信

こんなときは	原因	処置方法	参考ページ
画質が粗い 動きがなめらかでない	ワンセグ放送は携帯機器向けの放送のため、画質が粗く感じられたり、映像の動きがなめらかでないことがあります。	故障ではありません。	31
映像や音声がとぎれる	受信状態が悪い。	ロッドアンテナの向きや長さ、本体の向きを調整してください。	38
	電波状態が悪い。	電波状態のよい場所に移動してください。	31 38
音声を切り替えできない	二重音声放送やステレオ放送ではない番組を受信している。	番組内容を確認してください。	41
字幕が出ない	「字幕表示なし」になっている。	「字幕表示あり」にしてください。	42
	字幕情報のない番組を受信している。	番組内容を確認してください。	42

リモコン

こんなときは	原因	処置方法	参考ページ
リモコンで動作しない。	リモコンが本体の受光部をむいていない。	リモコンの送信部をを本体の受光部に向けてください。	14
	リモコンと本体の間が遠い。	リモコンと本体の距離を3m以内にする。	14
	リモコンと本体の間に障害物がある。	障害物を取り除いてください。	14
	リモコン電池が消耗している。	新しい電池に交換してください。	10
	リモコン電池の極性が間違っている。	電池の極性を正しく入れ直してください。	10
	本体のリモコン受光部に直射日光や照明(蛍光灯)が当たっている。	本体の向きを変えてください。	14

お手入れ

お手入れは、必ず電源スイッチを切ってからおこなってください。

本体の汚れは、乾いたやわらかい布でふいてください。
 汚れがひどいときは、水でうすめた中性洗剤少量をやわらかい布に浸して、よくしぼってふき、そのあと乾いた布でふきとるときれいになります。
 シンナー・ベンジン・スプレー式クリ・ナ・類では絶対にふかないでください。

ディスクカバーやジャックカバーの内部に水が入ったときは、ただちに「お客様サービス係」にご相談ください。

アフターサービス

1.保証書

裏表紙に添付しています。
 保証書は「お買い上げ日」と「販売店名」の記入をお確かめのうえ、販売店からお受け取りください。
 保証書をよくお読みになり大切に保管してください。

2.保証期間

お買い上げ日から 1年間です。
 (ただし、バッテリーパックは除く。)

3.修理を依頼される時

取扱説明書の内容をお確かめいただき、直らないときは電源プラグを抜いてからお買い上げの販売店または「お客様サービス係」に修理をご相談ください。

保証期間中の修理

保証書の規定により無料修理します。商品に保証書を添えてお買い上げの販売店が「お客様サービス係」までお申し出ください。

保証期間がすぎている修理

修理により使用できる製品は、お客様のご要望により有料修理させていただきます。お買い上げの販売店が「お客様サービス係」にご相談ください。

4.補修用性能部品の最低保有期間

このポータブル防水DMPレーヤーの補修用性能部品の保有期間は製造打切後 8年です。
 性能部品とはその製品の機能を保持するために必要な部品です。

5.アフターサービスについてご不明の場合

「お客様サービス係」にお問い合わせください。

修理料金のしくみ
 修理料金は、技術料・部品代などで構成されています。


技術料	故障した商品の修理および部品交換などの作業にかかる料金です。
部品代	修理に使用した部品代金です。

修理部品について
 修理部品は、部品共通化のため、一部仕様や外観色などを変更する場合があります。

お客様サービス係

☎(フリーダイヤル) 0120- 337- 455
 FAX (0256) 93- 1077
 お電話承り時間: 平日(月曜～金曜) 午前時～午後5時
 〒959-0292 新潟県燕市吉田西太田2084-2

お客様ご自身の修理は大変危険です。分解したり手を加えたりしないでください。

長年ご使用のポータブル防水DMPレーヤーの点検を！	
 <p>愛情点検</p>	<p>ご使用の際このようなことはありませんか。</p> <p>ACアダプターやプラグが異常に熱くなる。コードを動かすと充電ランプが消えるときがある。 こげくさい臭いがする。 ACアダプターに深いキズや変形がある。 その他の異常・故障がある。</p>
▶	<p>ご使用中 故障や事故防止のため、コンセントから電源プラグをはずし、必ず販売店にご連絡ください。点検・修理に要する費用などは販売店にご相談ください。</p>

仕様

本体部

防 水 仕 様	JIS IPX7 (旧JIS保護等級7 防浸形) 相当*1	
電 源	専用ACアダプター(付属)	AC100V 50/60Hz
	バッテリーパック(内蔵)	DC7.4V 2100mAh
	カーアダプター(別売)	DC12V
消 費 電 力	DVD再生時(ACアダプター)	約8.5W
	テレビ受信時(ACアダプター)	約8.5W
	バッテリーパック充電時(ACアダプター)	約6.0W
製 品 質 量 (約)	約1.4kg	
製 品 寸 法 (約)	幅290×奥行62×高さ180mm	
ス ピ ー カ ー	φ40mm×2	
実 用 最 大 出 力	400mW+400mW	
使 用 温 度 範 囲	5℃~35℃	
保 存 温 度 範 囲	-10℃~50℃	
連 続 使 用 時 間 (約)	2.5時間(新品のバッテリーパックで、満充電で使用)*2	
充 電 時 間 (約)	5時間	
接 続 端 子	外部電源端子(DV9V JEITA統一規格 電圧区分3)	
	ヘッドホン端子(φ3.5mmステレオミニジャック)	
	AV出力端子(φ3.5mm4極ミニジャック)	

モニター仕様

画 面 サ イ ズ	7V型(横154×縦87mm)
表 示 方 式	カラーフィルター付透過型TN液晶パネル
駆 動 方 式	TFTアクティブマトリックス駆動方式
画 素 数	336,960(横480×縦234×3)*3
使 用 光 源	LED

DVDモード仕様

対 応 メ デ ィ ア	DVDビデオ、DVD-R/RW(VRモード、ビデオモード)*4、音楽CD、CD-R/RW(CD-DA、MP3、JPEG、MPEG4フォーマット)*4
信 号 方 式	NTSC方式
使 用 レ ー ザ ー	半導体レーザー
対 応 音 声 方 式	ドルビーデジタル、リニアPCM(DTSは非対応)

SDモード仕様

対 応 フ ォ ー マ ッ ト	MP3、JPEG、MPEG4*4
対 応 容 量	最大2GB

TVモード仕様

受 信 放 送	ISDB-T ワンセグ放送
受 信 チ ャ ン ネ ル	UHF 13~62ch

付 属 品

リ モ コ ン	防 水 仕 様	JIS IPX7 (旧JIS保護等級7 防浸形) 相当*1
	使 用 電 源	CR2025リチウム電池
	製 品 質 量 (約)	42g(電池含む)
	製 品 寸 法 (約)	幅59×奥行13×高さ126mm
ACアダプター	防 水 仕 様	非防水構造
	定 格 入 力	AC100V 50/60Hz
	定 格 出 力	DC9V 1.5A
ステレオビデオコード	コ ー ド 長	約1.8m
申し込みハガキ・取扱説明書		

- *1 定められた条件で水中に没しても内部に水が入らないもの。
- *2 使用時間は周囲温度25℃で連続動作させた場合の目安です。使用状況(音量、明るさ等)や周囲温度により変動します。バッテリーパックは使用と充電を繰り返すと使用時間が短くなります。
- *3 液晶パネルは非常に高度な技術で作られており、99.99%以上の有効画素数がありますが0.01%以下の画素欠けや常時点灯するものがありますのであらかじめご了承ください。
- *4 ディスクの特性や記録状態によっては再生できない場合があります。

- この製品は、日本国内用に設計・販売されています。電源電圧や周波数の異なる国では使用できません。海外での修理や製品販売などのアフターサービスも対象外となります。

This product is licensed under the AVC Patent Portfolio License for the personal and non-commercial use of a consumer to (i) encode video in compliance with the AVC Standard ("AVC Video") and/or (ii) decode AVC video that was encoded by a consumer engaged in a personal and non-commercial activity and/or was obtained from a video provider licensed to provide AVC Video. No license is granted or shall be implied for any other use. Additional information may be obtained from MPEG LA, L.L.C. See <http://www.mpegla.com>

本製品は、AVC特許ポートフォリオ・ライセンスに基づき、消費者の個人的かつ非商業目的での使用に対して次に挙げる用途についてライセンスを許諾されています。

- (i) AVC標準に適合したやり方でエンコードすること(「AVC映像」)、および/または
 - (ii) 消費者の個人的かつ非商業的活動においてエンコードされたAVC映像をデコードすること、および/またはAVC映像の提供についてライセンス許諾を受けた映像プロバイダーから入手した映像をデコードすること。
- 前記以外のいかなる用途にもライセンスは許諾されていません。許諾を暗示されてもいません。より詳しい情報は次のMPEG LAのページから入手できます。 <http://www.mpegla.com>